

立川市第7期障害福祉計画策定
のためのアンケート調査
結果報告書

令和5（2023）年11月

立川市

目 次

調査の概要	1
集計結果	3
アンケート調査の記入者	3
I 調査対象者について	4
II 障害の状況などについて	8
III 暮らしや日常生活の支援について	15
IV 日中活動や就労などについて	23
V 相談や情報入手などについて	29
VI 福祉サービスの利用について	33
VII 災害時の対策、緊急時の対応などについて	61
VIII 差別や権利擁護のことについて	67
IX 今後の生活について	76
X 障害者施策等に関する意見・要望（自由記載）	80

調査の概要

1 調査の目的

障害者総合支援法第 88 条（市町村障害福祉計画）第 5 項に基づき、「立川市第 7 期障害福祉計画」（計画期間：令和 6（2024）年度～8（2026）年度）を策定するための基礎資料として、市内に居住する障害福祉サービス利用者を対象にアンケート調査を実施しました。

2 対象者

令和 5（2023）年 3 月末時点の障害福祉サービス受給者 1,622 人の中から、抽出した 700 人

区分	障害福祉サービス受給者	構成比	調査対象者
身体障害、難病	413 人	25.5%	200 人
知的障害	721 人	44.5%	300 人
精神障害	488 人	30.0%	200 人
総受給者数	1,622 人	-	700 人

身体障害については、対象年齢に偏りがないよう対象者を抽出しました。また、免疫機能障害については、プライバシーを配慮して調査対象から除外しました。なお、知的障害、精神障害は年代に関係なく、無作為に抽出しています。

年代別アンケート依頼対象者人数【障害福祉サービス利用】

年齢	身体、難病	知的	精神	計
0～19 歳	2 人	13 人	3 人	18 人
20～29 歳	21 人	93 人	24 人	138 人
30～39 歳	22 人	68 人	34 人	124 人
40～49 歳	31 人	63 人	47 人	141 人
50～59 歳	57 人	41 人	65 人	163 人
60～69 歳	34 人	18 人	25 人	77 人
70～79 歳	19 人	4 人	2 人	25 人
80 歳以上	14 人	0 人	0 人	14 人
合計	200 人	300 人	200 人	700 人

3 調査期間

令和 5（2023）年 7 月 1 日にアンケート調査を対象者へ郵送し、回答期限を 7 月 31 日に設定しました。

4 調査方法

無記名で回答していただき、アンケート調査を発送した際に同封した専用封筒で回答を返送していただきました。なお、アンケート調査にはルビをふりました。

5 回収状況

期限後に提出があったものを含め、合計 312 人から回答があり、回収率は 44.6%でした。

6 調査項目

調査項目については、次のとおりです。

区 分	調 査 項 目
アンケート調査の記入者	アンケート調査の記入者
I 調査対象者について	年齢、性別、世帯状況
II 障害の状況について	障害手帳等種別、障害等級、医療的ケアの有無等
III 暮らしや日常生活の支援について	支援状況について（食事、トイレ、入浴、服薬管理、コミュニケーション、外出等）、日常的な支援者の有無、かかりつけ医師の有無
IV 日中活動や就労などについて	外出・運動の状況、平日日中の過ごし方、就労希望の有無、就労にあたって必要な支援等
V 相談や情報入手などについて	相談相手の有無、情報の入手先
VI 福祉サービスの利用について	障害支援区分、利用サービス、今後の利用希望
VII 災害時の対策、緊急時の対応などについて	避難の可否、支援者の有無、個人情報の提供、ヘルプマーク、ヘルプカード、オ・ト・モ・ダ・チ・カード
VIII 差別や権利擁護のことについて	市の条例について、差別的対応の有無、成年後見制度の活用
IX 今後の生活について	暮らしの希望、暮らしの心配ごと
X 障害者施策等に関する意見・要望	自由記載

7 注意事項

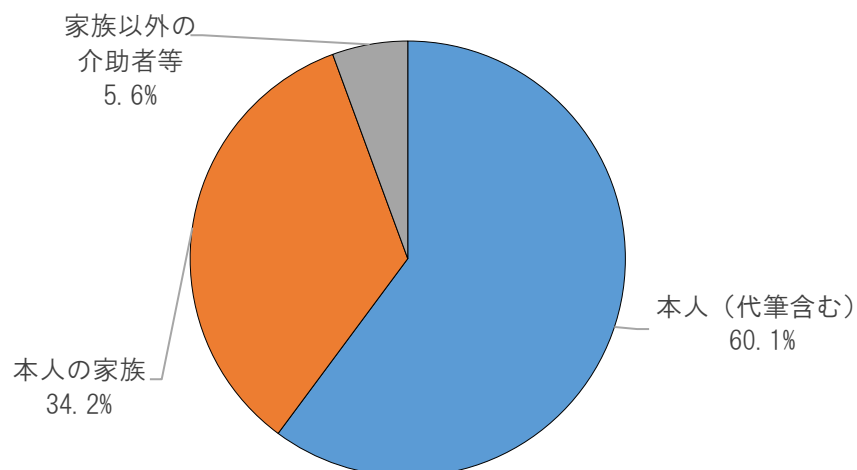
調査結果（表中）の比率は、その設問の回答者数を基数として、小数点以下第2位を四捨五入して算出し、小数点以下第1位までを表示しています。したがって、構成比の合計は必ずしも100%にならない場合があります。

集計結果

アンケート調査の記入者

問1 お答えいただくのは、どなたですか。

【回答者数 301人】



【障害別回答者数（参考）】

選択項目	人数	構成比	身体	知的	精神	
					手帳	通院
本人（代筆含む）	181	60.1%	78	44	83	105
本人の家族	103	34.2%	37	84	6	30
家族以外の介助者等	17	5.6%	6	13	1	4
回答者計	301	100%	121	141	90	139
無回答	11	—	2	7	0	2
合計	312	—	123	148	90	141

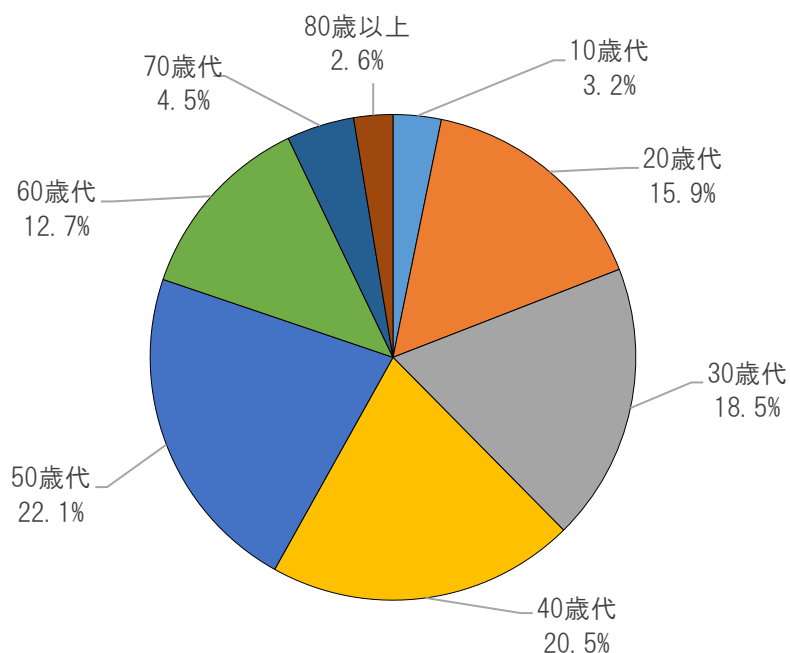
※重複障害の方や障害種別が不明の方がいるため、人数と障害別回答者数の合計は異なります。

I 調査対象者について

I 調査対象者について

問2 あなたの年齢をお答えください。(令和5(2023)年4月1日現在)

【回答者数 308人】



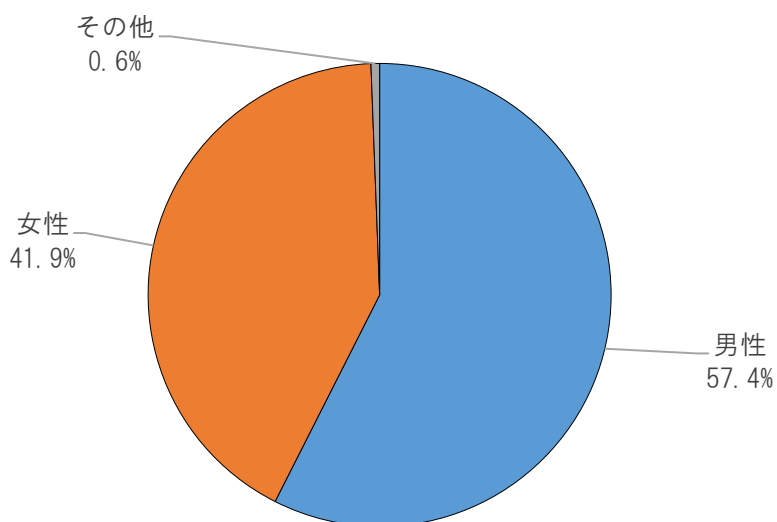
【障害別回答者数 (参考)】

選択項目	人数	構成比	身体	知的	精神	
					手帳	通院
0～9歳	0	0.0%	0	0	0	0
10歳代	10	3.2%	1	9	0	1
20歳代	49	15.9%	11	37	12	18
30歳代	57	18.5%	21	33	14	29
40歳代	63	20.5%	21	27	24	30
50歳代	68	22.1%	29	22	27	38
60歳代	39	12.7%	23	14	12	20
70歳代	14	4.5%	9	4	0	2
80歳以上	8	2.6%	8	0	0	1
その他・不明	0	0.0%	0	0	0	0
回答者計	308	100%	123	146	89	139
無回答	4	—	0	2	1	2
合計	312	—	123	148	90	141

※重複障害の方や障害種別が不明の方がいるため、人数と障害別回答者数の合計は異なります。

問3 あなたの性別をお答えください。

【回答者数 310人】



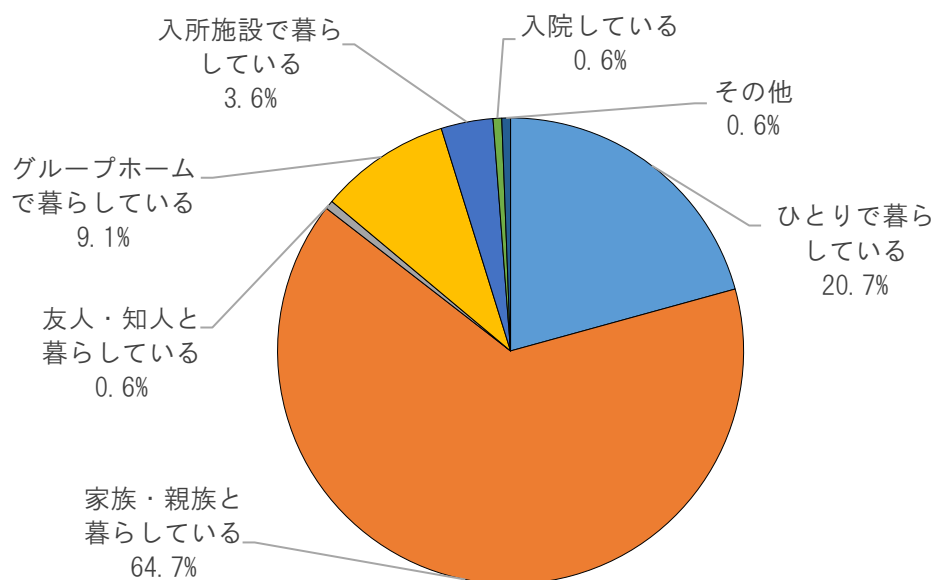
【障害別回答者数（参考）】

選択項目	人数	構成比	身体	知的	精神	
					手帳	通院
男性	178	57.4%	75	89	45	75
女性	130	41.9%	47	59	43	64
その他	2	0.6%	1	0	2	2
回答者計	310	100%	123	148	90	141
無回答	2	—	0	0	0	0
合計	312	—	123	148	90	141

※重複障害の方や障害種別が不明の方がいるため、人数と障害別回答者数の合計は異なります。

問4 あなたは、どのようなかたちで暮らしていますか。週末だけ家に帰るような場合は、平日の状態についてお答えください。

【回答者数 309人】



【障害別回答者数（参考）】

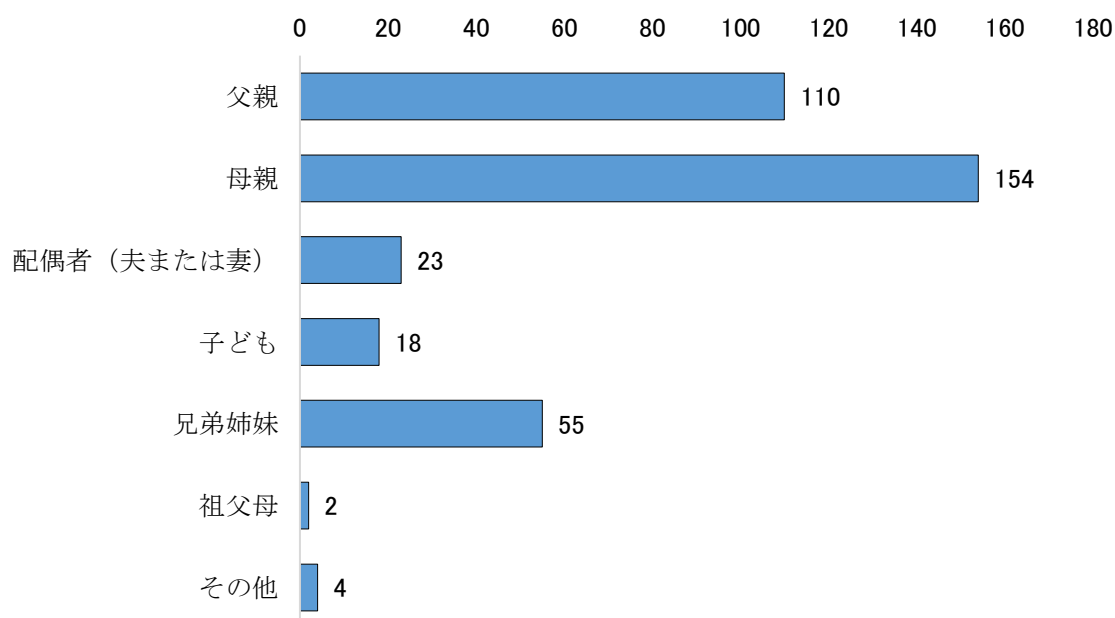
選択項目	人数	構成比	身体	知的	精神	
					手帳	通院
ひとりで暮らしている	64	20.7%	29	8	28	38
家族・親族と暮らしている	200	64.7%	80	101	54	88
友人・知人と暮らしている	2	0.6%	1	1	1	1
グループホームで暮らしている	28	9.1%	8	25	4	11
入所施設で暮らしている	11	3.6%	4	9	0	1
入院している	2	0.6%	0	2	1	0
その他	2	0.6%	1	2	1	1
回答者計	309	100%	123	148	89	140
無回答	3	—	0	0	1	1
合計	312	—	123	148	90	141

※重複障害の方や障害種別が不明の方がいるため、人数と障害別回答者数の合計は異なります。

【その他回答の主な内容】 ○2人で同居

問5 <問4で「2. 家族・親族と暮らしている」を選択した方>あなたと暮らしている家族・親族は、どなたですか。(複数回答可)

【回答者数 200人】



【障害別回答者数 (参考)】

選択項目	人数	構成比	身体	知的	精神	
					手帳	通院
父親	110	55.0%	34	74	21	47
母親	154	77.0%	49	94	38	73
配偶者 (夫または妻)	23	11.5%	19	0	7	9
子ども	18	9.0%	14	0	5	6
兄弟姉妹	55	27.5%	16	39	9	25
祖父母	2	1.0%	1	2	0	0
その他	4	2.0%	1	3	0	2
無回答	0	—	0	0	0	0

※重複障害の方や障害種別が不明の方がいるため、人数と障害別回答者数の合計は異なります。

※構成比の算出方法：(各項目の)人数/回答者数

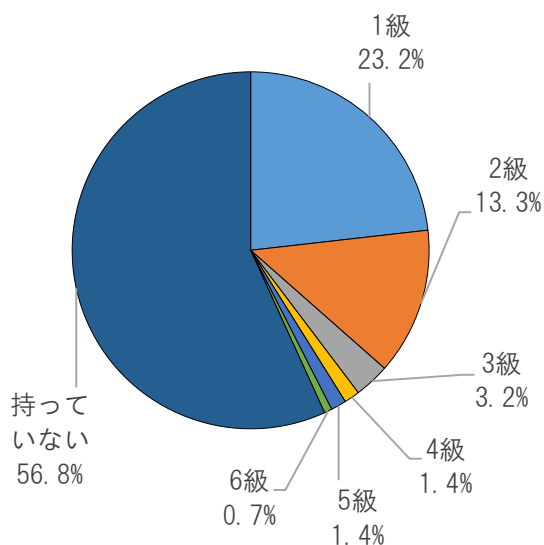
【その他回答の主な内容】

○孫 ○叔母 ○従妹

II 障害の状況などについて

問6 あなたは身体障害者手帳をお持ちですか。

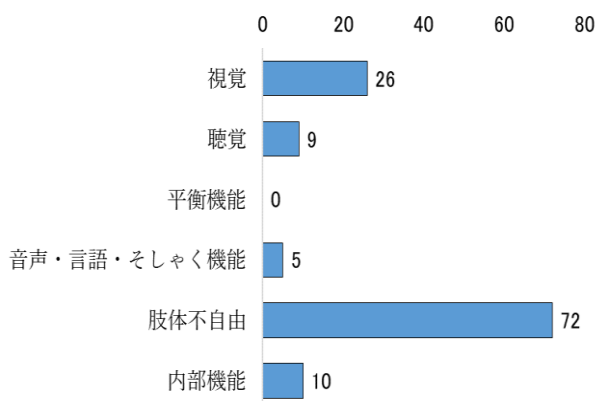
【回答者数 285人】



選択項目	人数	構成比
1級	66	23.2%
2級	38	13.3%
3級	9	3.2%
4級	4	1.4%
5級	4	1.4%
6級	2	0.7%
持っていない	162	56.8%
回答者計	285	100%
無回答	27	—
合計	312	—

問7 身体障害者手帳をお持ちの場合、記載されている障害は次のうちどれですか。(複数回答可)

【回答者数 102人】

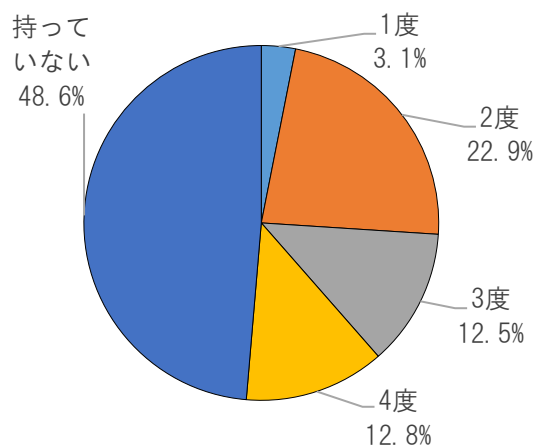


選択項目	人数	構成比
視覚	26	25.5%
聴覚	9	8.8%
平衡機能	0	0.0%
音声・言語・そしゃく機能	5	4.9%
肢体不自由	72	70.6%
内部機能	10	9.8%
無回答	21	—

※構成比の算出方法：(各項目の) 人数/回答者数

問8 あなたは愛の手帳（療育手帳）をお持ちですか。

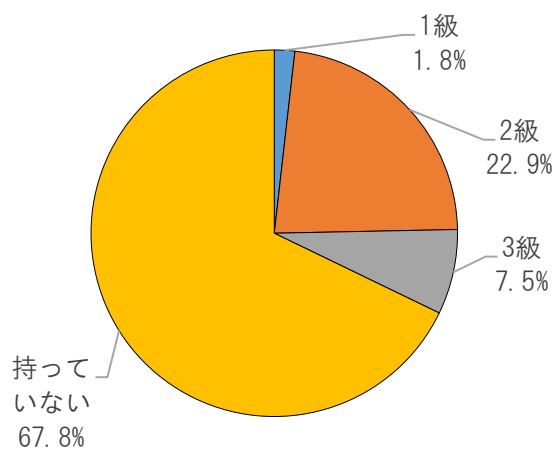
【回答者数 288人】



選択項目	人数	構成比
1度	9	3.1%
2度	66	22.9%
3度	36	12.5%
4度	37	12.8%
持っていない	140	48.6%
回答者計	288	100%
無回答	24	—
合計	312	—

問9 あなたは精神障害者保健福祉手帳をお持ちですか。

【回答者数 280人】



選択項目	人数	構成比
1級	5	1.8%
2級	64	22.9%
3級	21	7.5%
持っていない	190	67.9%
回答者計	280	100%
無回答	32	—
合計	312	—

《参考》 重複障害について

1) 身体障害と知的障害の重複障害者数

		愛の手帳				
		1度	2度	3度	4度	計
身体障害者手帳	1級	4	4	1	2	11
	2級	1	7	1	3	12
	3級	0	4	3	0	7
	4級	0	0	0	0	0
	5級	1	2	0	1	4
	6級	1	1	0	0	2
	計	7	18	5	6	36

2) 身体障害と精神障害の重複障害者数

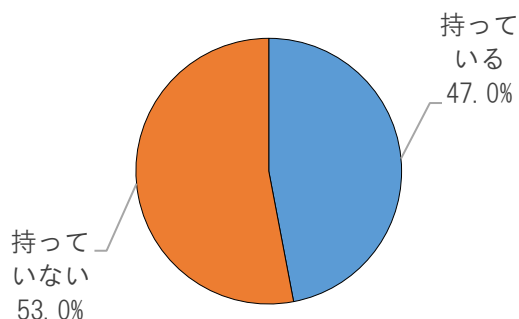
		精神障害者保健福祉手帳			
		1級	2級	3級	計
身体障害者手帳	1級	2	2	0	4
	2級	0	10	0	10
	3級	0	0	2	2
	4級	0	0	0	0
	5級	0	0	0	0
	6級	0	0	0	0
	計	2	12	2	16

3) 知的障害と精神障害の重複障害者数

		精神障害者保健福祉手帳			
		1級	2級	3級	計
愛の手帳	1度	0	0	0	0
	2度	0	1	0	1
	3度	0	1	0	1
	4度	0	4	4	8
	計	0	6	4	10

問10 あなたは自立支援医療費(精神通院)支給認定受給者証をお持ちですか。

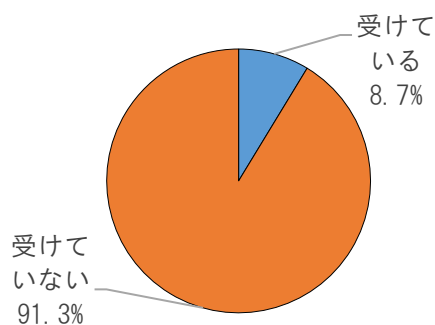
【回答者数 300人】



選択項目	人数	構成比
持っている	141	47.0%
持っていない	159	53.0%
回答者計	300	100.0%
無回答	12	—
合計	312	—

問11 あなたは難病(指定難病)の認定を受けていますか。

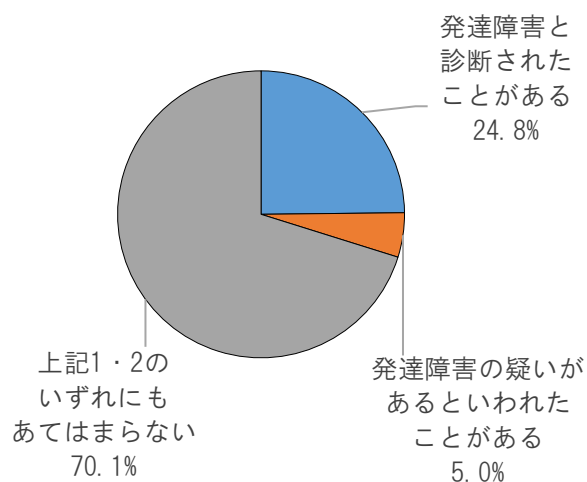
【回答者数 299人】



選択項目	人数	構成比
受けている	26	8.7%
受けていない	273	91.3%
回答者計	299	100%
無回答	13	—
合計	312	—

問12 発達障害に関してあてはまるものに○をつけてください。

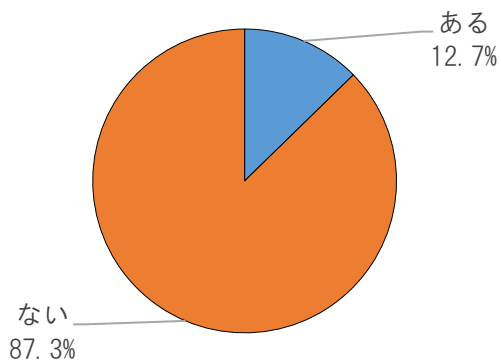
【回答者数 278人】



選択項目	人数	構成比
発達障害と診断されたことがある	69	24.8%
発達障害の疑いがあるといわれたことがある	14	5.0%
上記1・2のいずれにもあてはまらない	195	70.1%
回答者計	278	100%
無回答	34	—
合計	312	—

問 13 強度行動障害があるといわれたことがありますか。

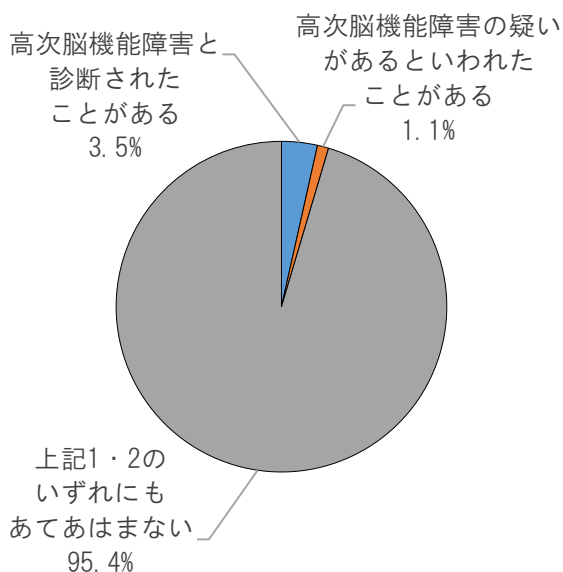
【回答者数 299 人】



選択項目	人数	構成比
ある	38	12.7%
ない	261	87.3%
回答者計	299	100%
無回答	13	—
合計	312	—

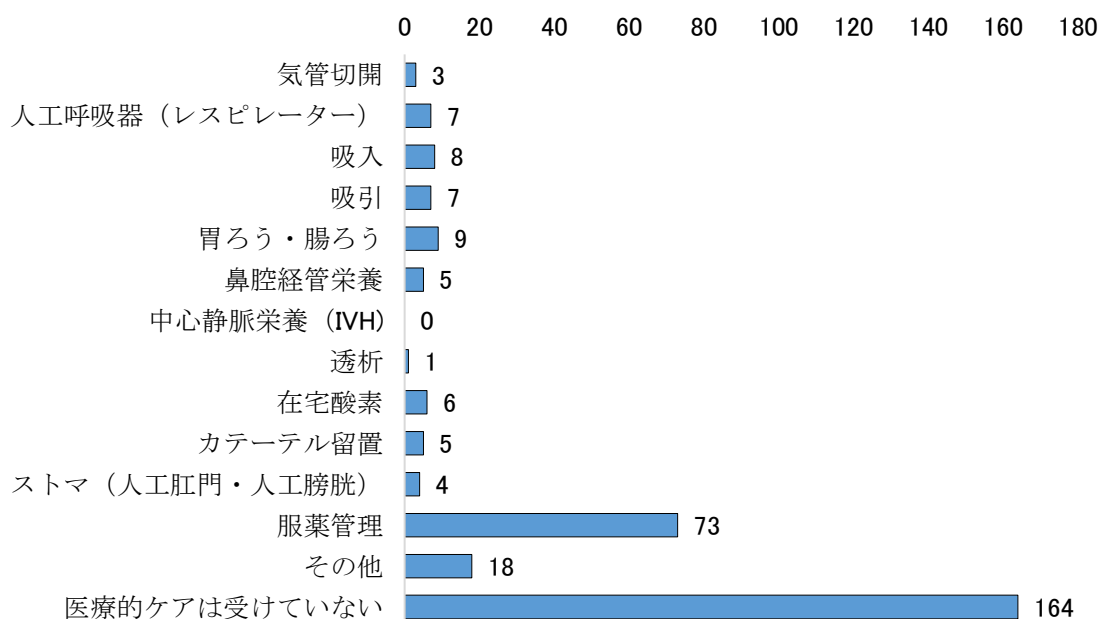
問 14 高次脳機能障害に関してあてはまるものに○をつけてください。

【回答者数 285 人】



選択項目	人数	構成比
高次脳機能障害と診断されたことがある	10	3.5%
高次脳機能障害の疑いがあるといわれたことがある	3	1.1%
上記1・2のいずれにもあてあはまらない	272	95.4%
回答者計	285	100%
無回答	27	—
合計	312	—

問 15 あなたは現在、次のような医療的ケアを受けていますか。(複数回答可)
【回答者数 267 人】



【障害別回答者数 (参考)】

選択項目	人数	構成比	身体	知的	精神	
					手帳	通院
気管切開	3	1.1%	3	0	0	1
人工呼吸器(レスピレーター)	7	2.6%	6	2	0	3
吸入	8	3.0%	7	2	1	3
吸引	7	2.6%	7	1	0	2
胃ろう・腸ろう	9	3.4%	8	2	0	2
鼻腔経管栄養	5	1.9%	5	2	0	2
中心静脈栄養 (IVH)	0	0.0%	0	0	0	0
透析	1	0.4%	1	0	0	1
在宅酸素	6	2.2%	6	1	0	2
カテーテル留置	5	1.9%	5	0	0	0
ストマ (人工肛門・人工膀胱)	4	1.5%	4	1	0	1
服薬管理	73	27.3%	33	36	22	32
その他	18	6.7%	10	9	4	7
医療的ケアは受けていない	164	61.4%	54	75	57	82
無回答	45	—	14	26	10	17

※重複障害の方や障害種別が不明の方がいるため、人数と障害別回答者数の合計は異なります。

※構成比の算出方法：(各項目の) 人数／回答者数

II 障害の状況などについて

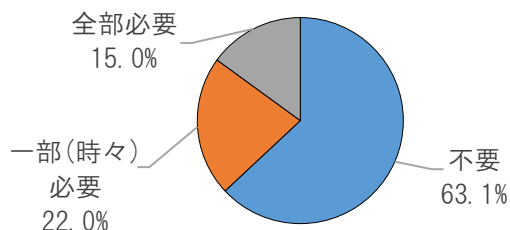
【その他回答の主な内容】

- 訪問看護 ○インスリン注射 ○褥瘡^{じよくそう}治療 ○シャント ○CPAP
○乾癬注射 ○導尿 ○降圧剤を服用

Ⅲ 暮らしや日常生活の支援について

問 16 あなたは日常生活の中で、次の支援が必要ですか。

① 食事の介助 【回答者数 287人】

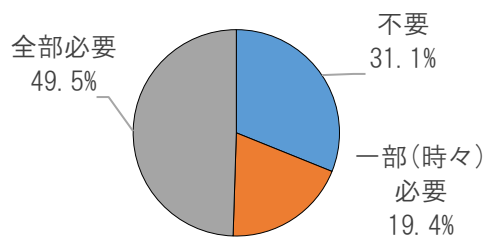


【障害別回答者数(参考)】

選択項目	人数	構成比	身体	知的	精神	
					手帳	通院
不要	181	63.1%	49	68	79	106
一部(時々)必要	63	22.0%	28	43	3	14
全部必要	43	15.0%	33	25	1	11
回答者計	287	100%	110	136	83	131
無回答	25	—	13	12	7	10
合計	312	—	123	148	90	141

※重複障害の方や障害種別が不明の方がいるため、人数と障害別回答者数の合計は異なります。

② 調理の援助 【回答者数 289人】

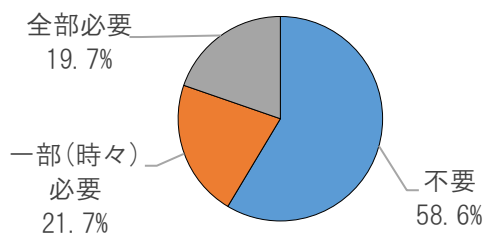


【障害別回答者数(参考)】

選択項目	人数	構成比	身体	知的	精神	
					手帳	通院
不要	90	31.1%	25	15	52	63
一部(時々)必要	56	19.4%	22	24	24	30
全部必要	143	49.5%	65	98	7	37
回答者計	289	100%	112	137	83	130
無回答	23	—	11	11	7	11
合計	312	—	123	148	90	141

※重複障害の方や障害種別が不明の方がいるため、人数と障害別回答者数の合計は異なります。

③ トイレの介助 【回答者数 290人】

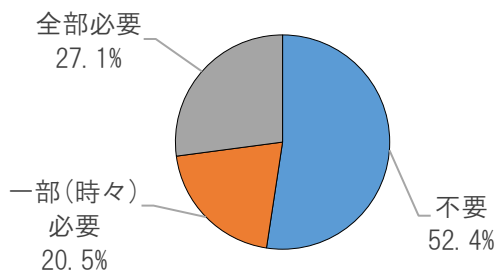


【障害別回答者数(参考)】

選択項目	人数	構成比	身体	知的	精神	
					手帳	通院
不要	170	58.6%	51	56	80	101
一部(時々)必要	63	21.7%	17	52	1	16
全部必要	57	19.7%	44	30	2	14
回答者計	290	100%	112	138	83	131
無回答	22	—	11	10	7	10
合計	312	—	123	148	90	141

※重複障害の方や障害種別が不明の方がいるため、人数と障害別回答者数の合計は異なります。

④ 入浴の介助 【回答者数 288人】

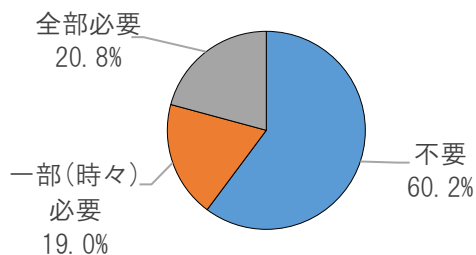


【障害別回答者数(参考)】

選択項目	人数	構成比	身体	知的	精神	
					手帳	通院
不要	151	52.4%	41	50	76	95
一部(時々)必要	59	20.5%	20	40	5	16
全部必要	78	27.1%	50	47	2	19
回答者計	288	100%	111	137	83	130
無回答	24	—	12	11	7	11
合計	312	—	123	148	90	141

※重複障害の方や障害種別が不明の方がいるため、人数と障害別回答者数の合計は異なります。

⑤ 着替えの介助 【回答者数 289人】

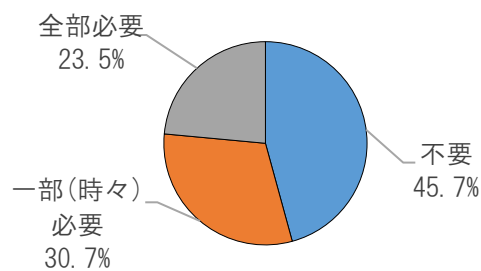


【障害別回答者数（参考）】

選択項目	人数	構成比	身体	知的	精神	
					手帳	通院
不要	174	60.2%	50	61	81	105
一部(時々)必要	55	19.0%	15	44	1	11
全部必要	60	20.8%	46	32	2	15
回答者計	289	100%	111	137	84	131
無回答	23	—	12	11	6	10
合計	312	—	123	148	90	141

※重複障害の方や障害種別が不明の方がいるため、人数と障害別回答者数の合計は異なります。

⑥ 身だしなみの介助 【回答者数 293人】

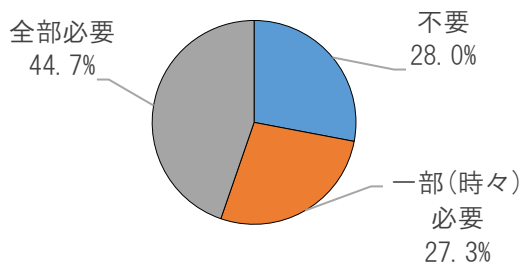


【障害別回答者数（参考）】

選択項目	人数	構成比	身体	知的	精神	
					手帳	通院
不要	134	45.7%	42	31	74	86
一部(時々)必要	90	30.7%	26	65	9	31
全部必要	69	23.5%	44	45	1	16
回答者計	293	100%	112	141	84	133
無回答	19	—	11	7	6	8
合計	312	—	123	148	90	141

※重複障害の方や障害種別が不明の方がいるため、人数と障害別回答者数の合計は異なります。

⑦ そうじ・洗たくの援助 【回答者数 293人】

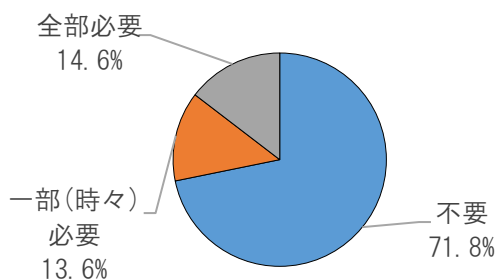


【障害別回答者数(参考)】

選択項目	人数	構成比	身体	知的	精神	
					手帳	通院
不要	82	28.0%	23	11	52	59
一部(時々)必要	80	27.3%	26	40	26	38
全部必要	131	44.7%	65	88	5	35
回答者計	293	100%	114	139	83	132
無回答	19	—	9	9	7	9
合計	312	—	123	148	90	141

※重複障害の方や障害種別が不明の方がいるため、人数と障害別回答者数の合計は異なります。

⑧ 家の中の移動の介助 【回答者数 287人】

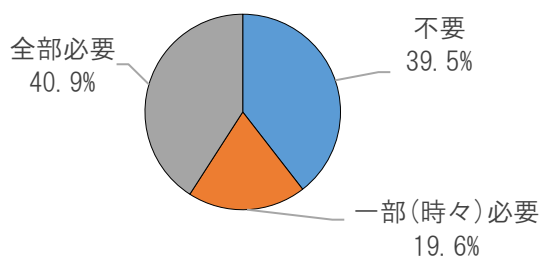


【障害別回答者数(参考)】

選択項目	人数	構成比	身体	知的	精神	
					手帳	通院
不要	206	71.8%	56	95	79	111
一部(時々)必要	39	13.6%	19	22	2	8
全部必要	42	14.6%	36	20	1	10
回答者計	287	100%	111	137	82	129
無回答	25	—	12	11	8	12
合計	312	—	123	148	90	141

※重複障害の方や障害種別が不明の方がいるため、人数と障害別回答者数の合計は異なります。

⑨ 服薬管理の援助 【回答者数 291人】

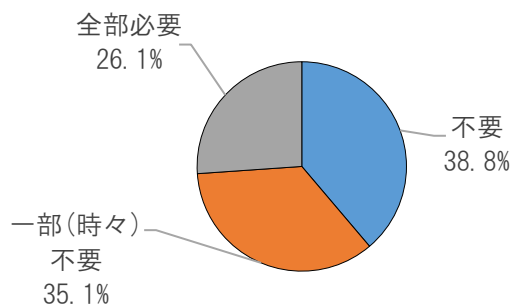


【障害別回答者数(参考)】

選択項目	人数	構成比	身体	知的	精神	
					手帳	通院
不要	115	39.5%	42	25	55	64
一部(時々)必要	57	19.6%	15	24	24	34
全部必要	119	40.9%	54	90	6	34
回答者計	291	100%	111	139	85	132
無回答	21	—	12	9	5	9
合計	312	—	123	148	90	141

※重複障害の方や障害種別が不明の方がいるため、人数と障害別回答者数の合計は異なります。

⑩ コミュニケーションの援助 【回答者数 291人】

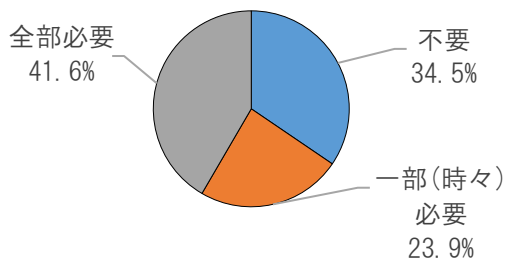


【障害別回答者数(参考)】

選択項目	人数	構成比	身体	知的	精神	
					手帳	通院
不要	113	38.8%	46	23	52	66
一部(時々)必要	102	35.1%	32	57	29	39
全部必要	76	26.1%	35	59	2	24
回答者計	291	100%	113	139	83	129
無回答	21	—	10	9	7	12
合計	312	—	123	148	90	141

※重複障害の方や障害種別が不明の方がいるため、人数と障害別回答者数の合計は異なります。

⑪ 外出の介助 【回答者数 293人】

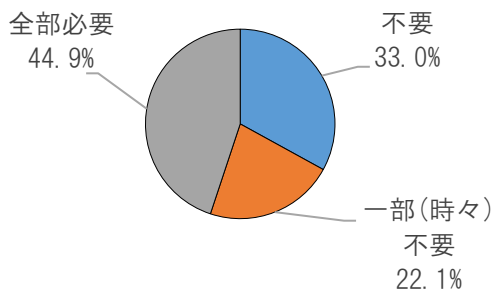


【障害別回答者数(参考)】

選択項目	人数	構成比	身体	知的	精神	
					手帳	通院
不要	101	34.5%	21	23	68	79
一部(時々)必要	70	23.9%	29	41	10	21
全部必要	122	41.6%	64	76	6	31
回答者計	293	100%	114	140	84	131
無回答	19	—	9	8	6	10
合計	312	—	123	148	90	141

※重複障害の方や障害種別が不明の方がいるため、人数と障害別回答者数の合計は異なります。

⑫ 金銭管理の援助 【回答者数 294人】



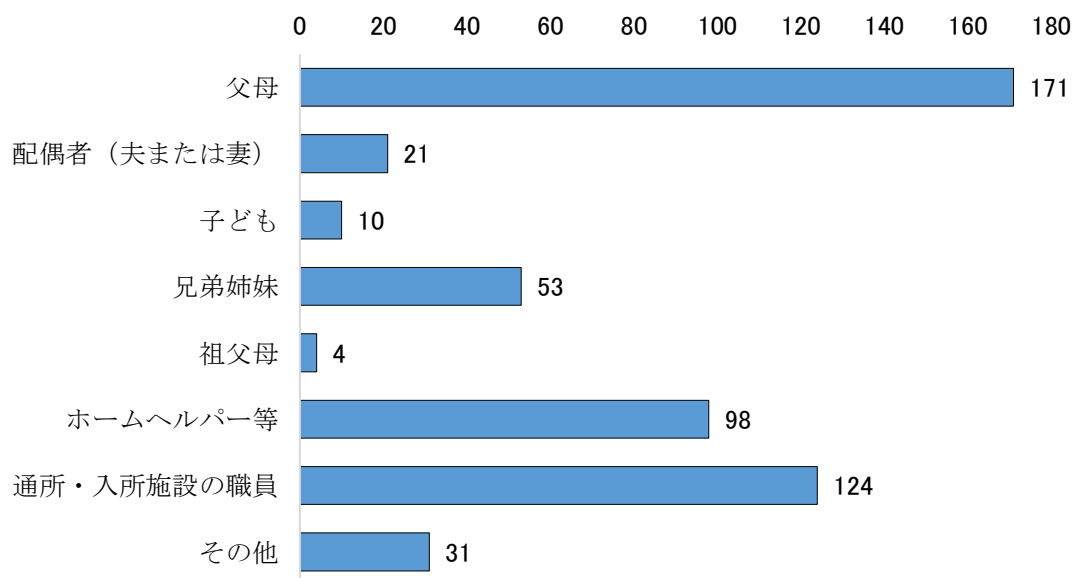
【障害別回答者数(参考)】

選択項目	人数	構成比	身体	知的	精神	
					手帳	通院
不要	97	33.0%	39	9	54	64
一部(時々)必要	65	22.1%	27	22	26	36
全部必要	132	44.9%	49	109	5	33
回答者計	294	100%	115	140	85	133
無回答	18	—	8	8	5	8
合計	312	—	123	148	90	141

※重複障害の方や障害種別が不明の方がいるため、人数と障害別回答者数の合計は異なります。

問 17 日常生活で介助や援助が必要なとき、支援してくれる方はだれですか。
(複数回答可)

【回答者数 294 人】



【障害別回答者数 (参考)】

選択項目	人数	構成比	身体	知的	精神	
					手帳	通院
父母	171	58.2%	56	104	44	73
配偶者 (夫または妻)	21	7.1%	16	2	8	10
子ども	10	3.4%	7	0	3	3
兄弟姉妹	53	18.0%	18	34	10	23
祖父母	4	1.4%	2	4	0	0
ホームヘルパー等	98	33.3%	59	42	8	31
通所・入所施設の職員	124	42.2%	44	78	29	54
その他	31	10.5%	7	12	15	21
無回答	18	—	6	4	9	12

※重複障害の方や障害種別が不明の方がいるため、人数と障害別回答者数の合計は異なります。

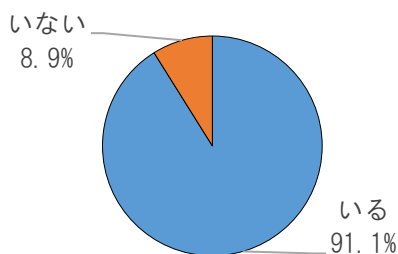
※構成比の算出方法：(各項目の) 人数 / 回答者数

【その他回答の主な内容】

- 相談支援専門員 ○親族 (叔母・甥・従妹) ○訪問看護師 ○ちょっとボランティア
- 後見人等 ○権利擁護 ○事業所の職員 ○相談員 ○大家さん ○病院スタッフ
- 生活支援員 ○薬局の薬剤師 ○看護師 ○いない

問 18 健康相談や治療をしてくれる身近な医師（かかりつけ医）はいますか。

① かかりつけ医 【回答者数 302 人】

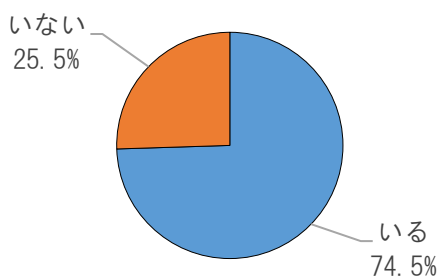


【障害別回答者数（参考）】

選択項目	人数	構成比	身体	知的	精神	
					手帳	通院
いる	275	91.1%	112	132	76	125
いない	27	8.9%	7	12	10	12
回答者計	302	100%	119	144	86	137
無回答	10	—	4	4	4	4
合計	312	—	123	148	90	141

※重複障害の方や障害種別が不明の方がいるため、人数と障害別回答者数の合計は異なります。

② かかりつけ歯科医 【回答者数 290 人】



【障害別回答者数（参考）】

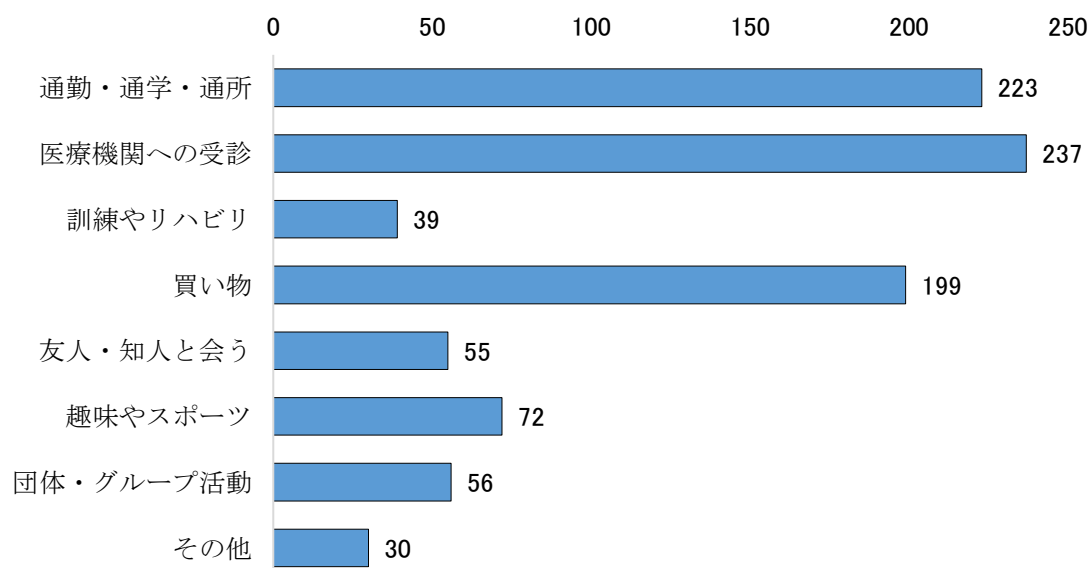
選択項目	人数	構成比	身体	知的	精神	
					手帳	通院
いる	216	74.5%	87	116	56	97
いない	74	25.5%	26	26	25	34
回答者計	290	100%	113	142	81	131
無回答	22	—	10	6	9	10
合計	312	—	123	148	90	141

※重複障害の方や障害種別が不明の方がいるため、人数と障害別回答者数の合計は異なります。

IV 日中活動や就労などについて

問 19 あなたは、どのような目的で外出することが多いですか。（複数回答可）

【回答者数 304 人】



【障害別回答者数（参考）】

選択項目	人数	構成比	身体	知的	精神	
					手帳	通院
通勤・通学・通所	223	73.4%	70	122	66	105
医療機関への受診	237	78.0%	97	111	68	109
訓練やリハビリ	39	12.8%	27	15	11	18
買い物	199	65.5%	77	83	68	92
友人・知人と会う	55	18.1%	21	12	25	33
趣味やスポーツ	72	23.7%	23	35	22	34
団体・グループ活動	56	18.4%	25	24	12	24
その他	30	9.9%	12	16	6	11
無回答	8	—	3	3	3	3

※重複障害の方や障害種別が不明の方がいるため、人数と障害別回答者数の合計は異なります。

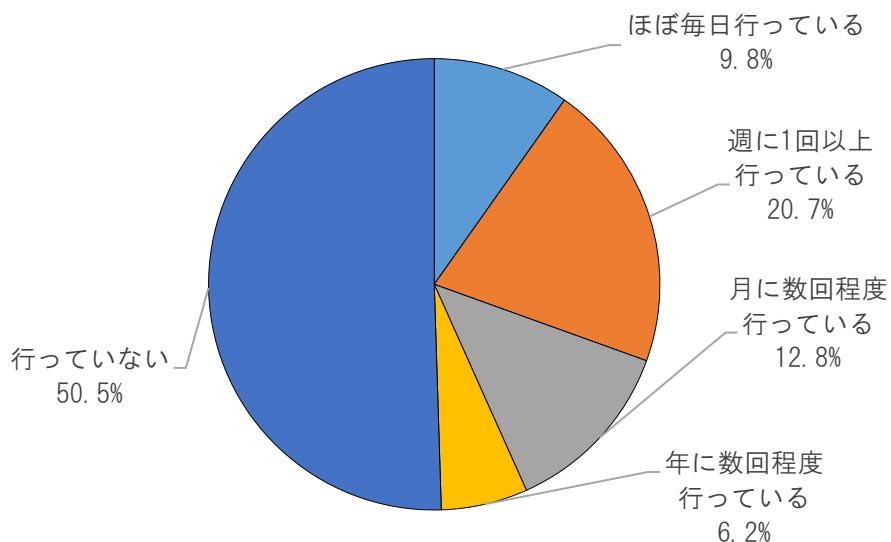
※構成比の算出方法：（各項目の）人数／回答者数

【その他回答の主な内容】

- 美容院 ○お墓参り ○習い事 ○青春学級 ○図書館 ○外出しない
- 許可が出ていない

問 20 あなたは、日ごろからスポーツや運動を行っていますか。

【回答者数 305 人】



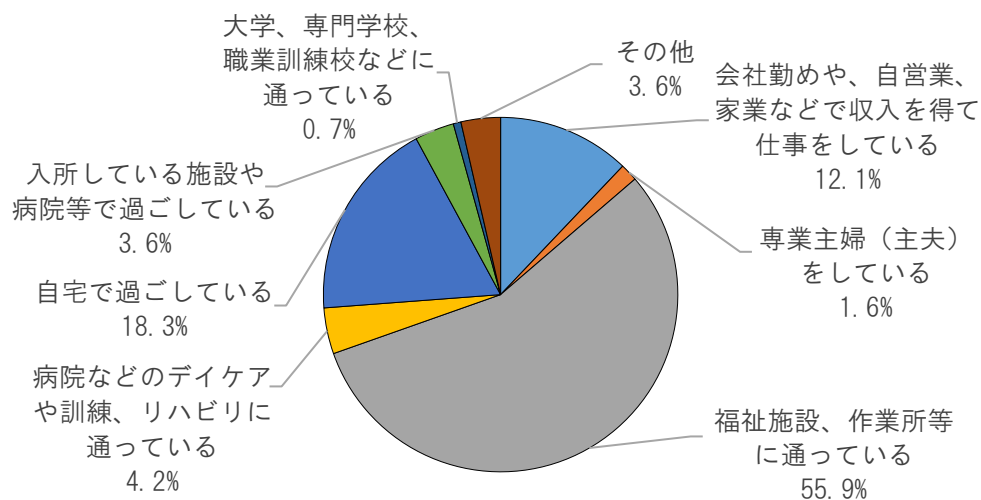
【障害別回答者数（参考）】

選択項目	人数	構成比	身体	知的	精神	
					手帳	通院
ほぼ毎日行っている	30	9.8%	7	14	11	16
週に1回以上行っている	63	20.7%	25	32	14	25
月に数回程度行っている	39	12.8%	16	20	8	15
年に数回程度行っている	19	6.2%	2	14	8	11
行っていない	154	50.5%	71	64	46	71
回答者計	305	100%	121	144	87	138
無回答	7	—	2	4	3	3
合計	312	—	123	148	90	141

※重複障害の方や障害種別が不明の方がいるため、人数と障害別回答者数の合計は異なります。

問21 あなたは、平日の日中を主にどのように過ごしていますか。

【回答者数 306人】



【障害別回答者数（参考）】

選択項目	人数	構成比	身体	知的	精神	
					手帳	通院
会社勤めや、自営業、家業などで収入を得て仕事をしている	37	12.1%	14	14	12	14
専業主婦（主夫）をしている	5	1.6%	3	0	3	3
福祉施設、作業所等に通っている	171	55.9%	52	108	44	83
病院などのデイケアや訓練、リハビリに通っている	13	4.2%	8	3	6	6
自宅で過ごしている	56	18.3%	36	6	17	25
入所している施設や病院等で過ごしている	11	3.6%	4	9	0	1
大学、専門学校、職業訓練校などに通っている	2	0.7%	1	0	0	0
その他	11	3.6%	3	5	5	6
回答者計	306	100%	121	145	87	138
無回答	6	—	2	3	3	3
合計	312	—	123	148	90	141

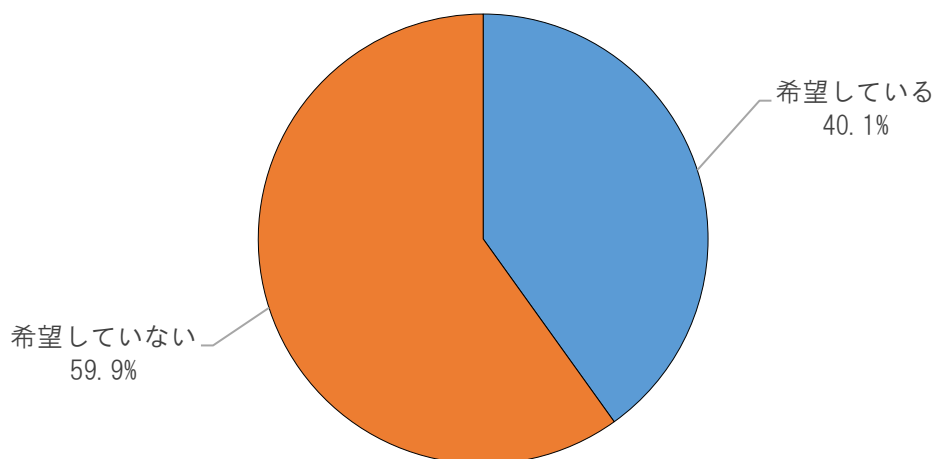
※重複障害の方や障害種別が不明の方がいるため、人数と障害別回答者数の合計は異なります。

【その他回答の主な内容】

○母の病院受診 ○団体の活動 ○スーパーに買い物 ○作業所の在宅ワーク

問 22 <問 21 で「1.」以外を選択した方（現在就労をしていない方）>あなたは今後、収入を得る仕事につくことを希望していますか。

【回答者数 217 人】



【障害別回答者数（参考）】

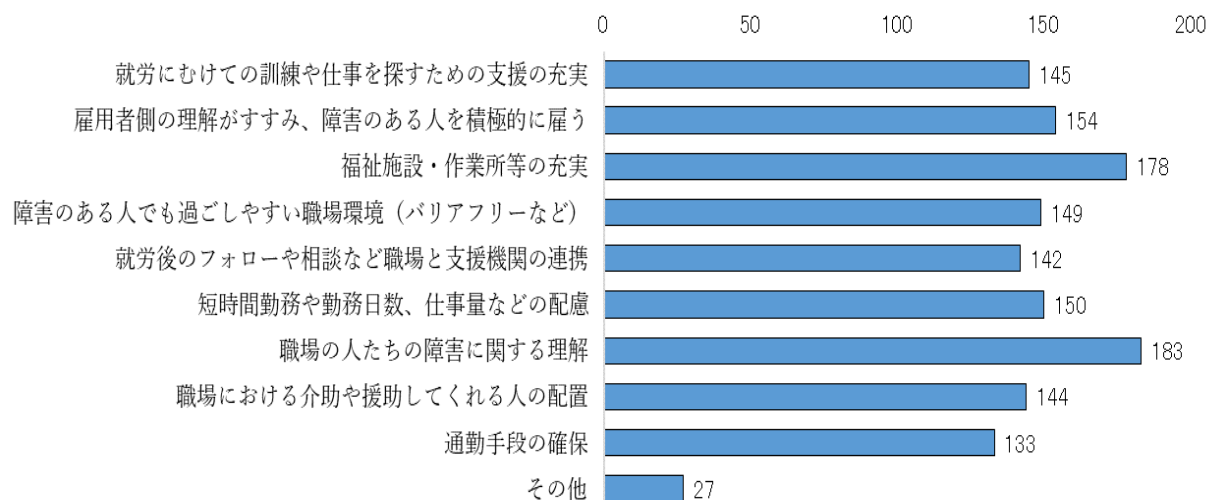
選択項目	人数	構成比	身体	知的	精神	
					手帳	通院
希望している	87	40.1%	29	29	46	57
希望していない	130	59.9%	54	71	24	50
回答者計	217	100%	83	100	70	107
無回答	52	—	24	31	5	17
合計	269	—	107	131	75	124

※重複障害の方や障害種別が不明の方がいるため、人数と障害別回答者数の合計は異なります。

※269人 = 312人 - (37人<問 21 就労> + 6人<問 21 無回答>)

問 23 障害のある人が働くためには、どのような支援や配慮が必要だと思いますか。（複数回答可）

【回答者数 280 人】



【障害別回答者数（参考）】

選択項目	人数	構成比	身体	知的	精神	
					手帳	通院
就労にむけての訓練や仕事を探すための支援の充実	145	51.8%	53	55	54	74
雇用者側の理解がすすみ、障害のある人を積極的に雇う	154	55.0%	58	61	55	73
福祉施設・作業所等の充実	178	63.6%	60	59	36	56
障害のある人でも過ごしやすい職場環境（バリアフリーなど）	149	53.2%	64	71	39	62
就労後のフォローや相談など職場と支援機関の連携	142	50.7%	48	59	55	73
短時間勤務や勤務日数、仕事量などの配慮	150	53.6%	54	53	62	82
職場の人たちの障害に関する理解	183	65.4%	69	84	61	87
職場における介助や援助してくれる人の配置	144	51.4%	58	75	35	58
通勤手段の確保	133	47.5%	60	59	36	56
その他	27	9.6%	10	14	7	12
無回答	32	—	19	8	8	15

※重複障害の方や障害種別が不明の方がいるため、人数と障害別回答者数の合計は異なります。

※構成比の算出方法：（各項目の）人数／回答者数

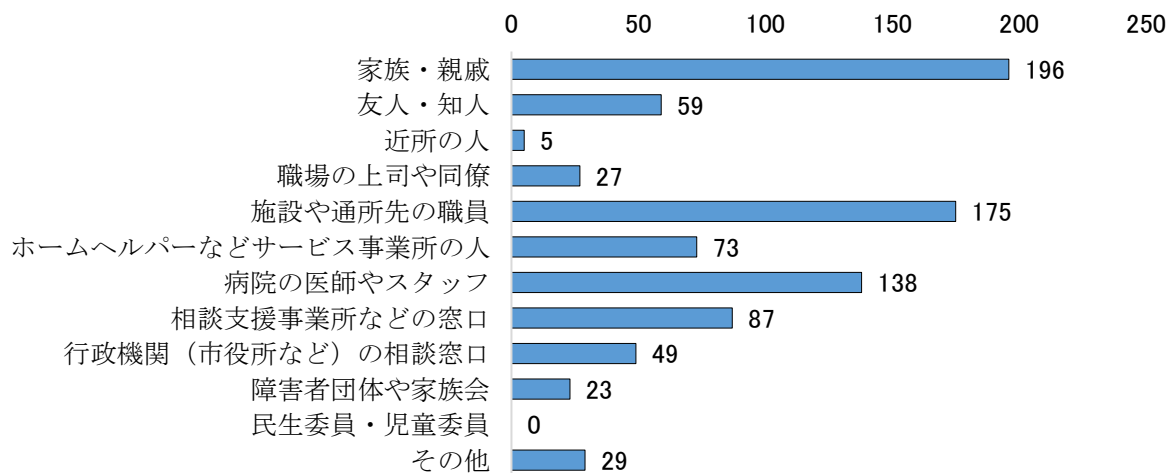
【その他回答の主な内容】

- 行政による積極的な障害者雇用。福祉施設・相談支援員を含む全ての人材確保
- 分からない
- 障害のある人の親の介護における支援
- 重度障害でも働ける仕事内容の工夫
- 障害の度合や本人を取り巻く経済的環境により、働くための支援等は一律ではないので、回答できません
- 雇用者・就労支援・医師など障がい者に関わる人は皆さん、本当の意味で人の心に向き合っていない、向き合っているフリをしているだけ
- 職場でのパワハラなど・いじめがない
- 思いやりのある職場・人間関係
- 職場で快く過ごせるか（受け入れてもらえるか）は結局、本人のコミュニケーション力にかかっている、いくら場が整っていても本当の意味で気持ちよく働く事が出来るようになるのは、やはり難しいと思う

V 相談や情報入手などについて

問 24 あなたは、日常生活や障害のことで困ったときに、だれに相談していますか。(複数回答可)

【回答者数 302 人】



【障害別回答者数(参考)】

選択項目	人数	構成比	身体	知的	精神	
					手帳	通院
家族・親戚	196	64.9%	78	100	54	85
友人・知人	59	19.5%	28	9	25	32
近所の人	5	1.7%	5	2	0	0
職場の上司や同僚	27	8.9%	7	11	13	17
施設や通所先の職員	175	57.9%	55	96	53	89
ホームヘルパーなどサービス事業所の人	73	24.2%	42	32	11	24
病院の医師やスタッフ	138	45.7%	49	47	64	87
相談支援事業所などの窓口	87	28.8%	33	48	22	39
行政機関(市役所など)の相談窓口	49	16.2%	20	19	14	23
障害者団体や家族会	23	7.6%	16	7	3	7
民生委員・児童委員	0	0.0%	0	0	0	0
その他	29	9.6%	11	10	13	17
無回答	10	—	5	5	2	3

※重複障害の方や障害種別が不明の方がいるため、人数と障害別回答者数の合計は異なります。

※構成比の算出方法：(各項目の)人数/回答者数

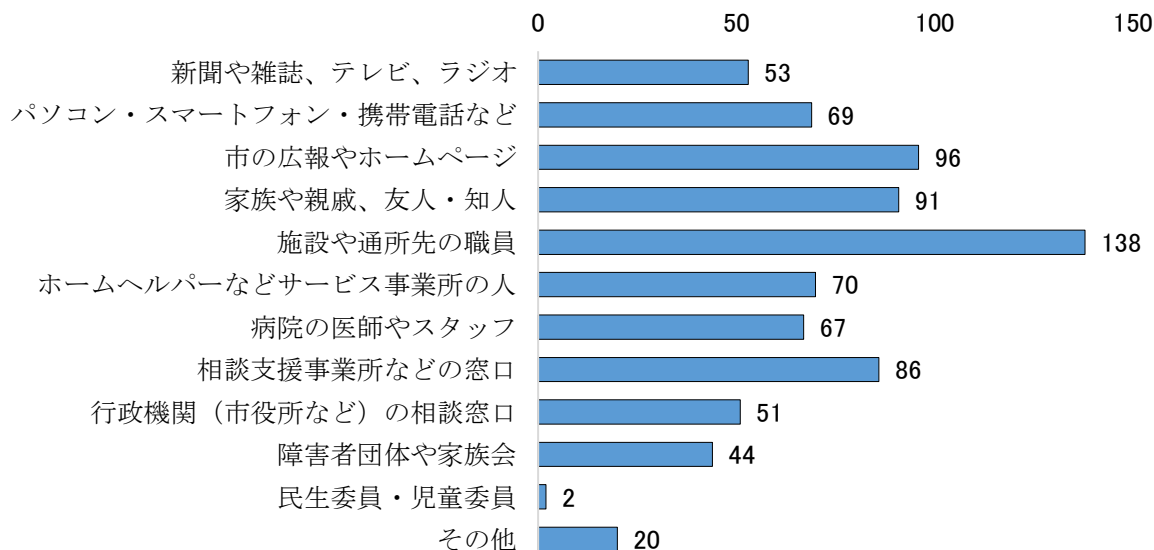
V 相談や情報入手などについて

【その他回答の主な内容】

- ケアマネジャー ○後見人等 ○牧師 ○訪問看護師 ○家族がないので不明
- SNS ○薬局薬剤師 ○カウンセラー ○自分からは相談出来ない ○相談はしない
- 相談する人がいない

問 25 あなたは、福祉サービスなどに関する情報を、どこから知ることが多いですか。(複数回答可)

【回答者数 300人】



【障害別回答者数(参考)】

選択項目	人数	構成比	身体	知的	精神	
					手帳	通院
新聞や雑誌、テレビ、ラジオ	53	17.7%	24	25	10	24
パソコン・スマートフォン・携帯電話など	69	23.0%	34	19	27	34
市の広報やホームページ	96	32.0%	43	50	22	38
家族や親戚、友人・知人	91	30.3%	41	43	22	35
施設や通所先の職員	138	46.0%	45	71	45	75
ホームヘルパーなどサービス事業所の人	70	23.3%	41	31	11	25
病院の医師やスタッフ	67	22.3%	26	22	30	39
相談支援事業所などの窓口	86	28.7%	30	47	26	41
行政機関(市役所など)の相談窓口	51	17.0%	26	19	19	24
障害者団体や家族会	44	14.7%	23	24	4	13
民生委員・児童委員	2	0.7%	1	1	0	0
その他	20	6.7%	8	8	7	11
無回答	12	—	4	7	2	3

※重複障害の方や障害種別が不明の方がいるため、人数と障害別回答者数の合計は異なります。

※構成比の算出方法：(各項目の)人数/回答者数

V 相談や情報入手などについて

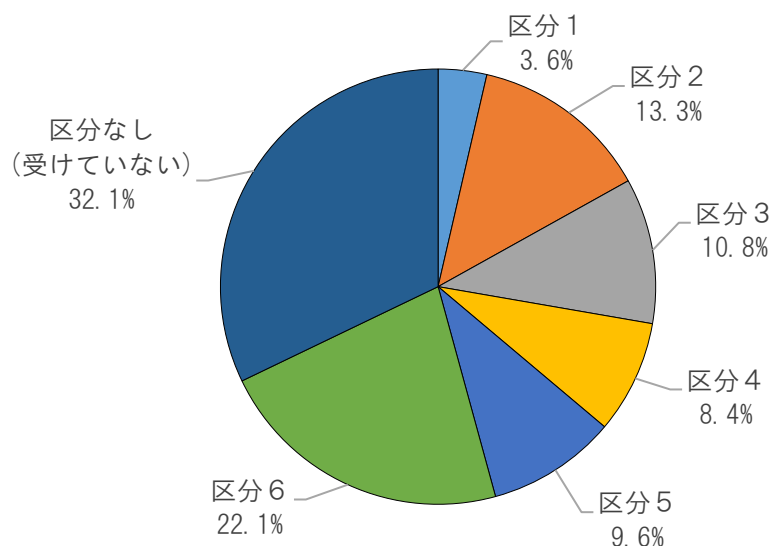
【その他回答の主な内容】

- 分からない ケアマネジャー グループ員（なかま） ない 都のホームページ
訪問看護師 デイケア SNSの当事者アカウント

VI 福祉サービスの利用について

問 26 あなたは、障害支援区分の認定を受けていますか。

【回答者数 249 人】



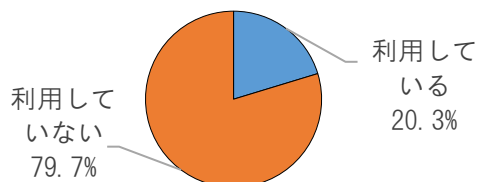
【障害別回答者数 (参考)】

選択項目	人数	構成比	身体	知的	精神	
					手帳	通院
区分 1	9	3.6%	6	3	1	3
区分 2	33	13.3%	10	16	14	24
区分 3	27	10.8%	8	12	9	14
区分 4	21	8.4%	5	17	2	5
区分 5	24	9.6%	6	21	0	6
区分 6	55	22.1%	37	34	1	14
区分なし (受けていない)	80	32.1%	24	19	41	43
回答者計	249	100%	96	122	68	109
無回答	63	—	27	26	22	32
合計	312	—	123	148	90	141

※重複障害の方や障害種別が不明の方がいるため、人数と障害別回答者数の合計は異なります。

問27 あなたは、①～⑯のサービスや事業を現在利用していますか。また、それぞれのサービスや事業に関して、今後の利用希望についてあてはまる番号に○をつけてください。

① 居宅介護（現在） 【回答者数 271人】

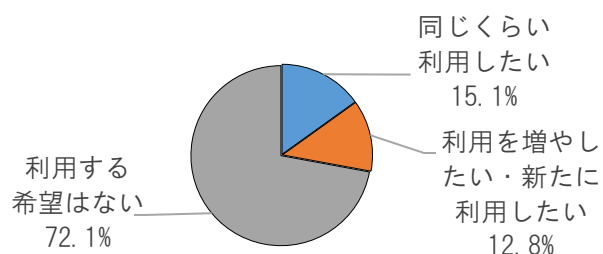


【障害別回答者数（参考）】

選択項目	人数	構成比	身体	知的	精神	
					手帳	通院
利用している	55	20.3%	38	17	8	20
利用していない	216	79.7%	69	106	76	104
回答者計	271	100%	107	123	84	124
無回答	41	—	16	25	6	17
合計	312	—	123	148	90	141

※重複障害の方や障害種別が不明の方がいるため、人数と障害別回答者数の合計は異なります。

居宅介護（今後） 【回答者数 219人】

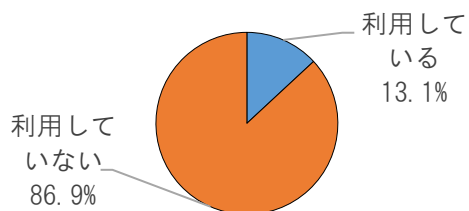


【障害別回答者数（参考）】

選択項目	人数	構成比	身体	知的	精神	
					手帳	通院
同じくらい利用したい	33	15.1%	22	10	5	14
利用を増やしたい・新たに利用したい	28	12.8%	18	12	4	11
利用を減らしたい・利用をやめたい	0	0.0%	0	0	0	0
利用する希望はない	158	72.1%	41	76	58	79
回答者計	219	100%	81	98	67	104
無回答	93	—	42	50	23	37
合計	312	—	123	148	90	141

※重複障害の方や障害種別が不明の方がいるため、人数と障害別回答者数の合計は異なります。

② 重度訪問介護（現在） 【回答者数 267人】

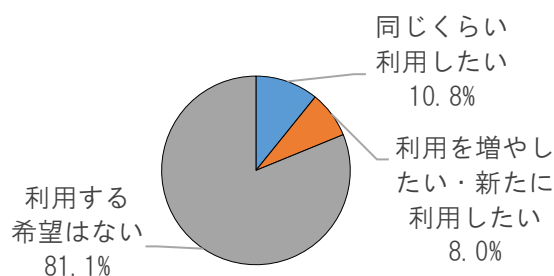


【障害別回答者数（参考）】

選択項目	人数	構成比	身体	知的	精神	
					手帳	通院
利用している	35	13.1%	32	8	2	11
利用していない	232	86.9%	74	114	81	110
回答者計	267	100%	106	122	83	121
無回答	45	—	17	26	7	20
合計	312	—	123	148	90	141

※重複障害の方や障害種別が不明の方がいるため、人数と障害別回答者数の合計は異なります。

重度訪問介護（今後） 【回答者数 212人】

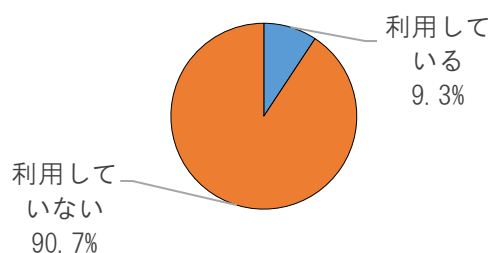


【障害別回答者数（参考）】

選択項目	人数	構成比	身体	知的	精神	
					手帳	通院
同じくらい利用したい	23	10.8%	20	7	2	9
利用を増やしたい・新たに利用したい	17	8.0%	15	7	1	5
利用を減らしたい・利用をやめたい	0	0.0%	0	0	0	0
利用する希望はない	172	81.1%	45	81	62	86
回答者計	212	100%	80	95	65	100
無回答	100	—	43	53	25	41
合計	312	—	123	148	90	141

※重複障害の方や障害種別が不明の方がいるため、人数と障害別回答者数の合計は異なります。

③ 同行援護（現在） 【回答者数 259人】

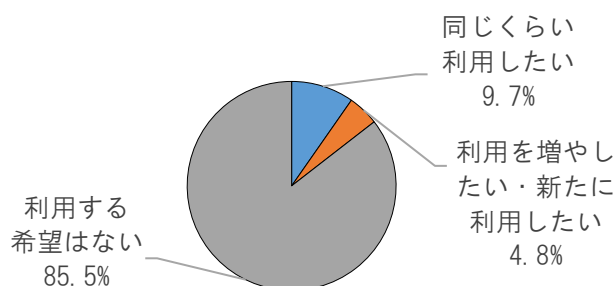


【障害別回答者数（参考）】

選択項目	人数	構成比	身体	知的	精神	
					手帳	通院
利用している	24	9.3%	20	3	3	6
利用していない	235	90.7%	79	115	80	112
回答者計	259	100%	99	118	83	118
無回答	53	—	24	30	7	23
合計	312	—	123	148	90	141

※重複障害の方や障害種別が不明の方がいるため、人数と障害別回答者数の合計は異なります。

同行援護（今後） 【回答者数 207人】

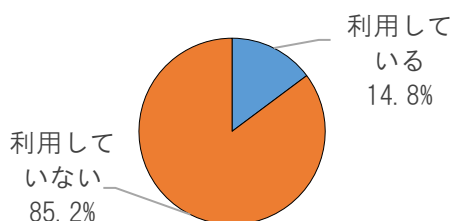


【障害別回答者数（参考）】

選択項目	人数	構成比	身体	知的	精神	
					手帳	通院
同じくらい利用したい	20	9.7%	14	5	4	8
利用を増やしたい・新たに利用したい	10	4.8%	7	3	1	2
利用を減らしたい・利用をやめたい	0	0.0%	0	0	0	0
利用する希望はない	177	85.5%	52	85	60	87
回答者計	207	100%	73	93	65	97
無回答	105	—	50	55	25	44
合計	312	—	123	148	90	141

※重複障害の方や障害種別が不明の方がいるため、人数と障害別回答者数の合計は異なります。

④ 行動援護（現在） 【回答者数 264人】

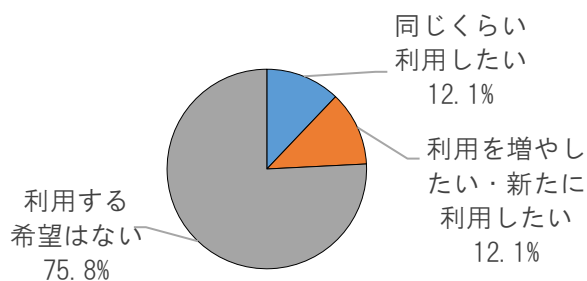


【障害別回答者数（参考）】

選択項目	人数	構成比	身体	知的	精神	
					手帳	通院
利用している	39	14.8%	12	33	6	18
利用していない	225	85.2%	86	95	77	104
回答者計	264	100%	98	128	83	122
無回答	48	—	25	20	7	19
合計	312	—	123	148	90	141

※重複障害の方や障害種別が不明の方がいるため、人数と障害別回答者数の合計は異なります。

行動援護（今後） 【回答者数 207人】

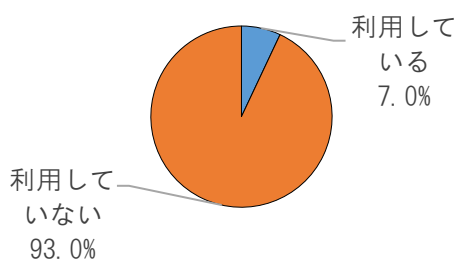


【障害別回答者数（参考）】

選択項目	人数	構成比	身体	知的	精神	
					手帳	通院
同じくらい利用したい	25	12.1%	8	22	4	10
利用を増やしたい・新たに利用したい	25	12.1%	9	18	3	10
利用を減らしたい・利用をやめたい	0	0.0%	0	0	0	0
利用する希望はない	157	75.8%	52	60	58	80
回答者計	207	100%	69	100	65	100
無回答	105	—	54	48	25	41
合計	312	—	123	148	90	141

※重複障害の方や障害種別が不明の方がいるため、人数と障害別回答者数の合計は異なります。

⑤ 重度障害者等包括支援（現在） 【回答者数 258人】



【障害別回答者数（参考）】

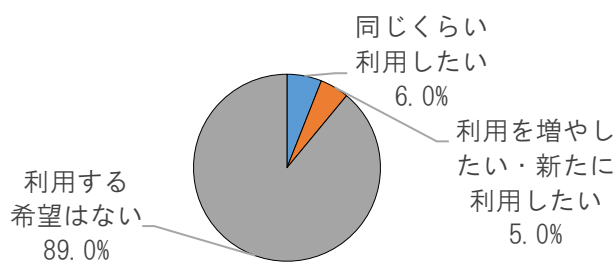
選択項目	人数	構成比	身体	知的	精神	
					手帳	通院
利用している	18	7.0%	14	6	3	7
利用していない	240	93.0%	84	113	80	112
回答者計	258	100%	98	119	83	119
無回答	54	—	25	29	7	22
合計	312	—	123	148	90	141

※重複障害の方や障害種別が不明の方がいるため、人数と障害別回答者数の合計は異なります。

※実際には、現在立川市で「重度障害者等包括支援」の支給決定を受けている利用者はいません。

（事業者不在のため）

重度障害者等包括支援（今後） 【回答者数 200人】

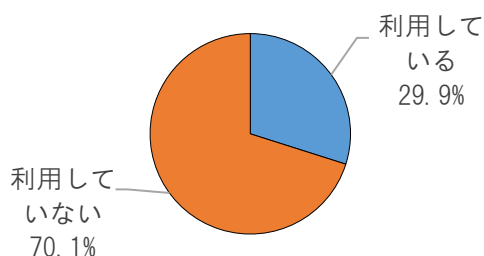


【障害別回答者数（参考）】

選択項目	人数	構成比	身体	知的	精神	
					手帳	通院
同じくらい利用したい	12	6.0%	8	7	2	6
利用を増やしたい・新たに利用したい	10	5.0%	4	8	1	4
利用を減らしたい・利用をやめたい	0	0.0%	0	0	0	0
利用する希望はない	178	89.0%	56	79	62	87
回答者計	200	100%	68	94	65	97
無回答	112	—	55	54	25	44
合計	312	—	123	148	90	141

※重複障害の方や障害種別が不明の方がいるため、人数と障害別回答者数の合計は異なります。

⑥ 生活介護（現在） 【回答者数 264人】

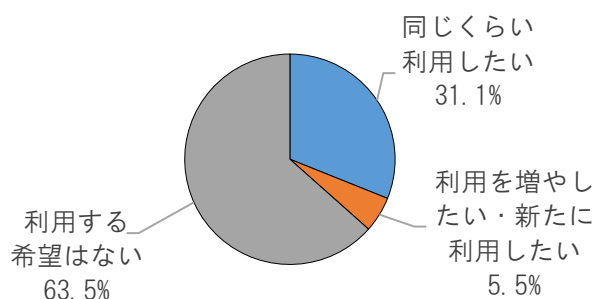


【障害別回答者数（参考）】

選択項目	人数	構成比	身体	知的	精神	
					手帳	通院
利用している	79	29.9%	32	61	3	22
利用していない	185	70.1%	66	63	79	99
回答者計	264	100%	98	124	82	121
無回答	48	—	25	24	8	20
合計	312	—	123	148	90	141

※重複障害の方や障害種別が不明の方がいるため、人数と障害別回答者数の合計は異なります。

生活介護（今後） 【回答者数 219人】

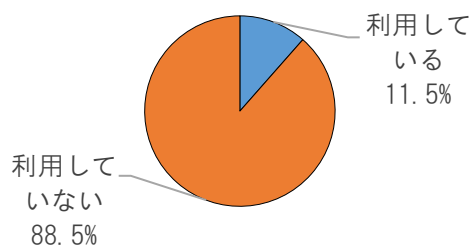


【障害別回答者数（参考）】

選択項目	人数	構成比	身体	知的	精神	
					手帳	通院
同じくらい利用したい	68	31.1%	24	56	4	19
利用を増やしたい・新たに利用したい	12	5.5%	8	7	1	4
利用を減らしたい・利用をやめたい	0	0.0%	0	0	0	0
利用する希望はない	139	63.5%	43	43	60	75
回答者計	219	100%	75	106	65	98
無回答	93	—	48	42	25	43
合計	312	—	123	148	90	141

※重複障害の方や障害種別が不明の方がいるため、人数と障害別回答者数の合計は異なります。

⑦ 自立訓練（機能訓練）（現在） 【回答者数 261人】

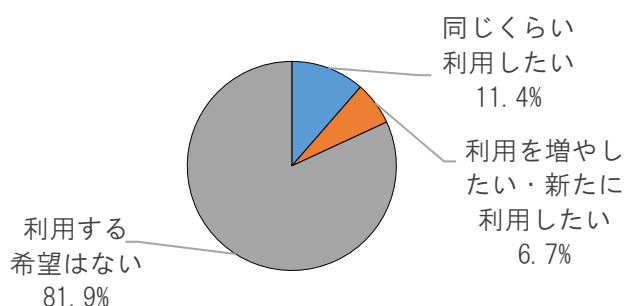


【障害別回答者数（参考）】

選択項目	人数	構成比	身体	知的	精神	
					手帳	通院
利用している	30	11.5%	21	11	7	13
利用していない	231	88.5%	76	110	75	107
回答者計	261	100%	97	121	82	120
無回答	51	—	26	27	8	21
合計	312	—	123	148	90	141

※重複障害の方や障害種別が不明の方がいるため、人数と障害別回答者数の合計は異なります。

自立訓練（機能訓練）（今後） 【回答者数 210人】

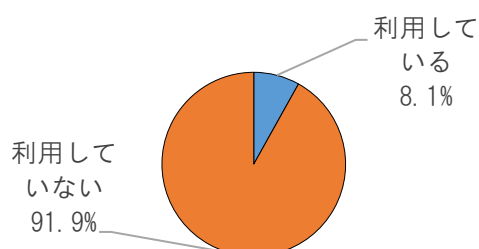


【障害別回答者数（参考）】

選択項目	人数	構成比	身体	知的	精神	
					手帳	通院
同じくらい利用したい	24	11.4%	17	9	6	10
利用を増やしたい・新たに利用したい	14	6.7%	7	6	4	8
利用を減らしたい・利用をやめたい	0	0.0%	0	0	0	0
利用する希望はない	172	81.9%	49	83	54	78
回答者計	210	100%	73	98	64	96
無回答	102	—	50	50	26	45
合計	312	—	123	148	90	141

※重複障害の方や障害種別が不明の方がいるため、人数と障害別回答者数の合計は異なります。

⑧ 自立訓練（生活訓練）（現在） 【回答者数 260人】

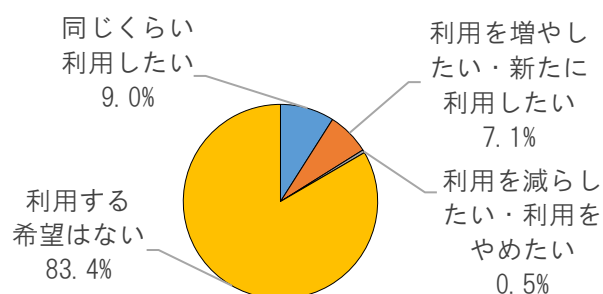


【障害別回答者数（参考）】

選択項目	人数	構成比	身体	知的	精神	
					手帳	通院
利用している	21	8.1%	8	7	8	14
利用していない	239	91.9%	88	111	75	106
回答者計	260	100%	96	118	83	120
無回答	52	—	27	30	7	21
合計	312	—	123	148	90	141

※重複障害の方や障害種別が不明の方がいるため、人数と障害別回答者数の合計は異なります。

自立訓練（生活訓練）（今後） 【回答者数 211人】

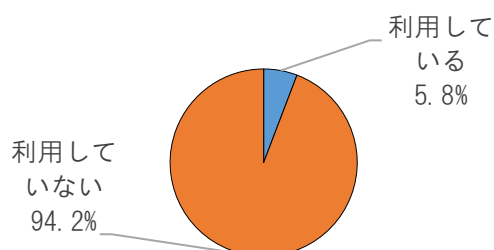


【障害別回答者数（参考）】

選択項目	人数	構成比	身体	知的	精神	
					手帳	通院
同じくらい利用したい	19	9.0%	8	8	6	11
利用を増やしたい・新たに利用したい	15	7.1%	6	9	3	7
利用を減らしたい・利用をやめたい	1	0.5%	0	0	0	1
利用する希望はない	176	83.4%	57	81	55	79
回答者計	211	100%	71	98	64	98
無回答	101	—	52	50	26	43
合計	312	—	123	148	90	141

※重複障害の方や障害種別が不明の方がいるため、人数と障害別回答者数の合計は異なります。

⑨ 就労移行支援（現在） 【回答者数 259人】

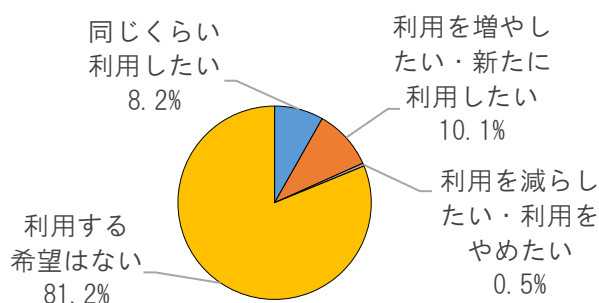


【障害別回答者数（参考）】

選択項目	人数	構成比	身体	知的	精神	
					手帳	通院
利用している	15	5.8%	7	4	8	10
利用していない	244	94.2%	90	114	75	109
回答者計	259	100%	97	118	83	119
無回答	53	—	26	30	7	22
合計	312	—	123	148	90	141

※重複障害の方や障害種別が不明の方がいるため、人数と障害別回答者数の合計は異なります。

就労移行支援（今後） 【回答者数 207人】

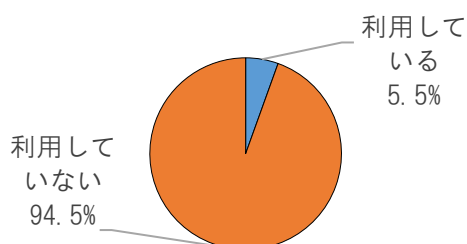


【障害別回答者数（参考）】

選択項目	人数	構成比	身体	知的	精神	
					手帳	通院
同じくらい利用したい	17	8.2%	9	1	13	13
利用を増やしたい・新たに利用したい	21	10.1%	4	8	11	14
利用を減らしたい・利用をやめたい	1	0.5%	0	0	1	1
利用する希望はない	168	81.2%	60	85	40	67
回答者計	207	100%	73	94	65	95
無回答	105	—	50	54	25	46
合計	312	—	123	148	90	141

※重複障害の方や障害種別が不明の方がいるため、人数と障害別回答者数の合計は異なります。

⑩ 就労継続支援 A 型（現在） 【回答者数 255 人】

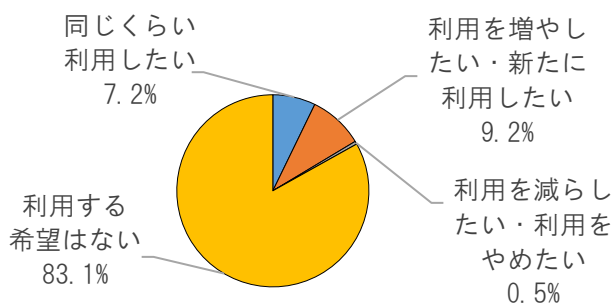


【障害別回答者数（参考）】

選択項目	人数	構成比	身体	知的	精神	
					手帳	通院
利用している	14	5.5%	7	5	8	10
利用していない	241	94.5%	88	112	74	106
回答者計	255	100%	95	117	82	116
無回答	57	—	28	31	8	25
合計	312	—	123	148	90	141

※重複障害の方や障害種別が不明の方がいるため、人数と障害別回答者数の合計は異なります。

就労継続支援 A 型（今後） 【回答者数 207 人】

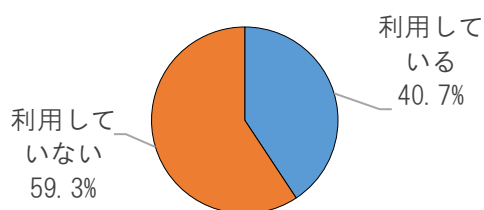


【障害別回答者数（参考）】

選択項目	人数	構成比	身体	知的	精神	
					手帳	通院
同じくらい利用したい	15	7.2%	9	3	11	12
利用を増やしたい・新たに利用したい	19	9.2%	2	7	11	12
利用を減らしたい・利用をやめたい	1	0.5%	0	1	0	0
利用する希望はない	172	83.1%	62	85	42	69
回答者計	207	100%	73	96	64	93
無回答	105	—	50	52	26	48
合計	312	—	123	148	90	141

※重複障害の方や障害種別が不明の方がいるため、人数と障害別回答者数の合計は異なります。

⑪ 就労継続支援 B 型（現在） 【回答者数 268 人】

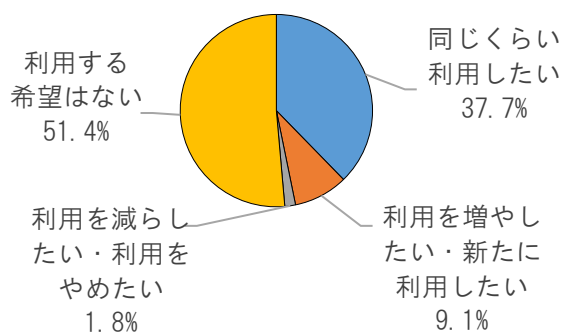


【障害別回答者数（参考）】

選択項目	人数	構成比	身体	知的	精神	
					手帳	通院
利用している	109	40.7%	29	51	49	65
利用していない	159	59.3%	71	76	33	57
回答者計	268	100%	100	127	82	122
無回答	44	—	23	21	8	19
合計	312	—	123	148	90	141

※重複障害の方や障害種別が不明の方がいるため、人数と障害別回答者数の合計は異なります。

就労継続支援 B 型（今後） 【回答者数 220 人】

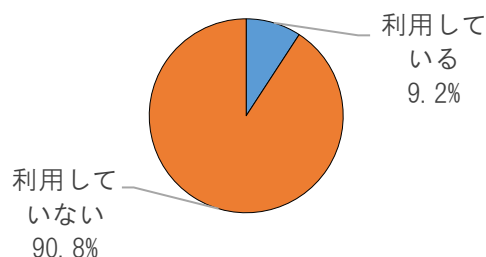


【障害別回答者数（参考）】

選択項目	人数	構成比	身体	知的	精神	
					手帳	通院
同じくらい利用したい	83	37.7%	22	39	38	49
利用を増やしたい・新たに利用したい	20	9.1%	4	8	9	10
利用を減らしたい・利用をやめたい	4	1.8%	1	3	1	1
利用する希望はない	113	51.4%	51	55	18	41
回答者計	220	100%	78	105	66	101
無回答	92	—	45	43	24	40
合計	312	—	123	148	90	141

※重複障害の方や障害種別が不明の方がいるため、人数と障害別回答者数の合計は異なります。

⑫ 就労定着支援（現在） 【回答者数 251人】

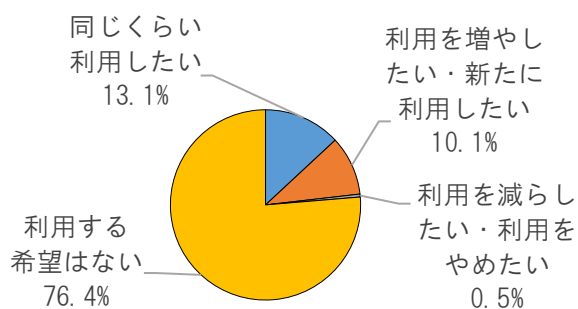


【障害別回答者数（参考）】

選択項目	人数	構成比	身体	知的	精神	
					手帳	通院
利用している	23	9.2%	5	8	14	15
利用していない	228	90.8%	88	107	65	97
回答者計	251	100%	93	115	79	112
無回答	61	—	30	33	11	29
合計	312	—	123	148	90	141

※重複障害の方や障害種別が不明の方がいるため、人数と障害別回答者数の合計は異なります。

就労定着支援（今後） 【回答者数 199人】

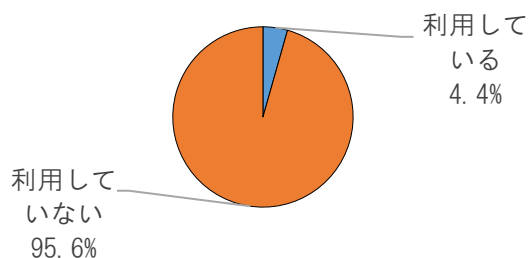


【障害別回答者数（参考）】

選択項目	人数	構成比	身体	知的	精神	
					手帳	通院
同じくらい利用したい	26	13.1%	7	7	17	18
利用を増やしたい・新たに利用したい	20	10.1%	4	4	14	15
利用を減らしたい・利用をやめたい	1	0.5%	0	0	1	1
利用する希望はない	152	76.4%	58	80	30	58
回答者計	199	100%	69	91	62	92
無回答	113	—	54	57	28	49
合計	312	—	123	148	90	141

※重複障害の方や障害種別が不明の方がいるため、人数と障害別回答者数の合計は異なります。

⑬ 療養介護（現在） 【回答者数 251人】

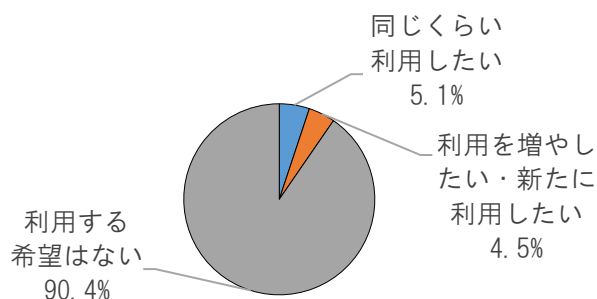


【障害別回答者数（参考）】

選択項目	人数	構成比	身体	知的	精神	
					手帳	通院
利用している	11	4.4%	10	4	1	2
利用していない	240	95.6%	83	111	79	111
回答者計	251	100%	93	115	80	113
無回答	61	—	30	33	10	28
合計	312	—	123	148	90	141

※重複障害の方や障害種別が不明の方がいるため、人数と障害別回答者数の合計は異なります。

療養介護（今後） 【回答者数 198人】

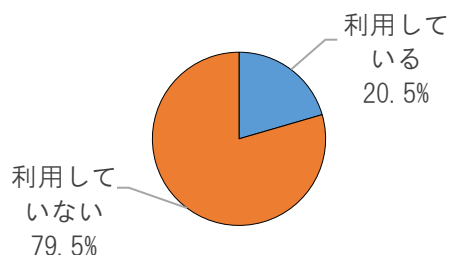


【障害別回答者数（参考）】

選択項目	人数	構成比	身体	知的	精神	
					手帳	通院
同じくらい利用したい	10	5.1%	9	3	3	4
利用を増やしたい・新たに利用したい	9	4.5%	5	5	2	4
利用を減らしたい・利用をやめたい	0	0.0%	0	0	0	0
利用する希望はない	179	90.4%	56	84	55	82
回答者計	198	100%	70	92	60	90
無回答	114	—	53	56	30	51
合計	312	—	123	148	90	141

※重複障害の方や障害種別が不明の方がいるため、人数と障害別回答者数の合計は異なります。

⑭ 短期入所（現在） 【回答者数 263人】

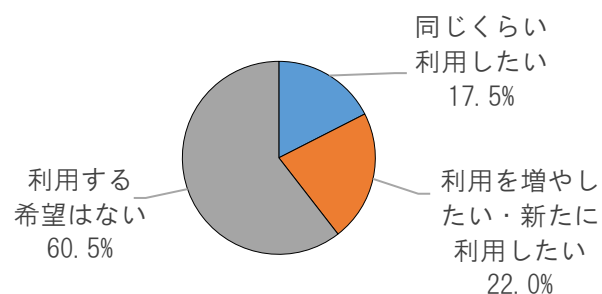


【障害別回答者数（参考）】

選択項目	人数	構成比	身体	知的	精神	
					手帳	通院
利用している	54	20.5%	23	4	4	17
利用していない	209	79.5%	76	111	75	101
回答者計	263	100%	99	115	79	118
無回答	49	—	24	33	11	23
合計	312	—	123	148	90	141

※重複障害の方や障害種別が不明の方がいるため、人数と障害別回答者数の合計は異なります。

短期入所（今後） 【回答者数 223人】

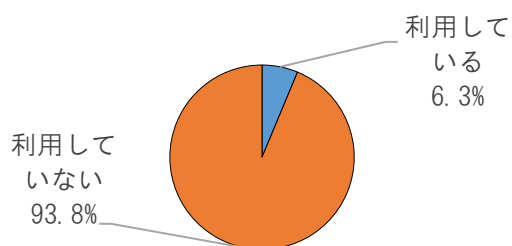


【障害別回答者数（参考）】

選択項目	人数	構成比	身体	知的	精神	
					手帳	通院
同じくらい利用したい	39	17.5%	18	28	4	14
利用を増やしたい・新たに利用したい	49	22.0%	15	37	4	13
利用を減らしたい・利用をやめたい	0	0.0%	0	0	0	0
利用する希望はない	135	60.5%	46	46	54	71
回答者計	223	100%	79	111	62	98
無回答	89	—	44	37	28	43
合計	312	—	123	148	90	141

※重複障害の方や障害種別が不明の方がいるため、人数と障害別回答者数の合計は異なります。

⑮ 自立生活援助（現在） 【回答者数 256人】

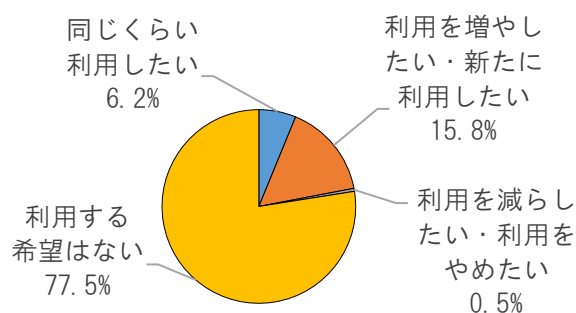


【障害別回答者数（参考）】

選択項目	人数	構成比	身体	知的	精神	
					手帳	通院
利用している	16	6.3%	9	4	5	7
利用していない	240	93.8%	87	112	74	108
回答者計	256	100%	96	116	79	115
無回答	56	—	27	32	11	26
合計	312	—	123	148	90	141

※重複障害の方や障害種別が不明の方がいるため、人数と障害別回答者数の合計は異なります。

自立生活援助（今後） 【回答者数 209人】

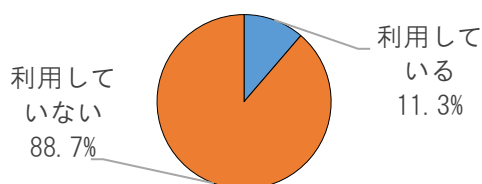


【障害別回答者数（参考）】

選択項目	人数	構成比	身体	知的	精神	
					手帳	通院
同じくらい利用したい	13	6.2%	5	3	7	10
利用を増やしたい・新たに利用したい	33	15.8%	9	12	14	17
利用を減らしたい・利用をやめたい	1	0.5%	0	1	0	0
利用する希望はない	162	77.5%	60	78	42	68
回答者計	209	100%	74	94	63	95
無回答	103	—	49	54	27	46
合計	312	—	123	148	90	141

※重複障害の方や障害種別が不明の方がいるため、人数と障害別回答者数の合計は異なります。

⑯ 共同生活援助（グループホーム）（現在） 【回答者数 274人】



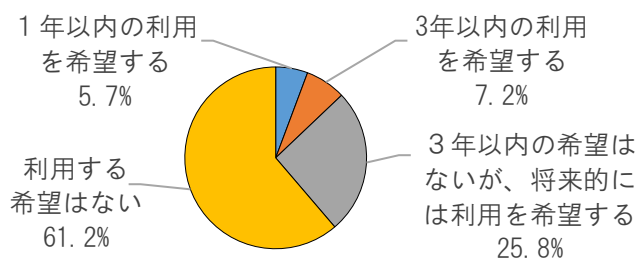
【障害別回答者数（参考）】

選択項目	人数	構成比	身体	知的	精神	
					手帳	通院
利用している	31	11.3%	10	26	4	13
利用していない	243	88.7%	91	108	78	112
回答者計	274	100%	101	134	82	125
無回答	38	—	22	14	8	16
合計	312	—	123	148	90	141

※重複障害の方や障害種別が不明の方がいるため、人数と障害別回答者数の合計は異なります。

※本調査は市内居住者対象のため、市外のグループホーム居住者は含まれません。

共同生活援助（グループホーム）（今後） 【回答者数 209人】

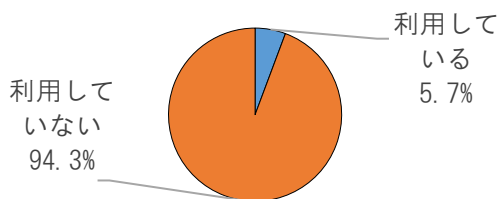


【障害別回答者数（参考）】

選択項目	人数	構成比	身体	知的	精神	
					手帳	通院
1年以内の利用を希望する	12	5.7%	5	8	3	9
3年以内の利用を希望する	15	7.2%	4	12	1	4
3年以内の希望はないが、将来的には利用を希望する	54	25.8%	9	46	5	18
利用する希望はない	128	61.2%	54	34	50	67
回答者計	209	100%	72	100	59	98
無回答	103	—	51	48	31	43
合計	312	—	123	148	90	141

※重複障害の方や障害種別が不明の方がいるため、人数と障害別回答者数の合計は異なります。

⑰ 施設入所支援（現在） 【回答者数 263人】



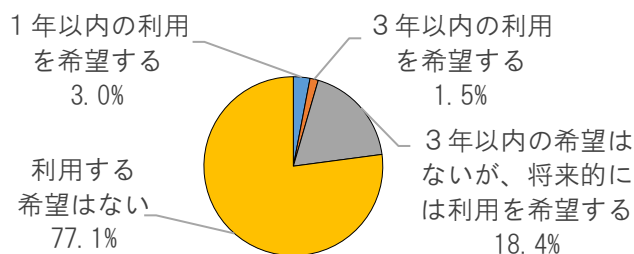
【障害別回答者数（参考）】

選択項目	人数	構成比	身体	知的	精神	
					手帳	通院
利用している	15	5.7%	4	13	0	3
利用していない	248	94.3%	92	110	82	119
回答者計	263	100%	96	123	82	122
無回答	49	—	27	25	8	19
合計	312	—	123	148	90	141

※重複障害の方や障害種別が不明の方がいるため、人数と障害別回答者数の合計は異なります。

※本調査は市内居住者対象のため、市外の施設居住者は含まれません。

施設入所支援（今後） 【回答者数 201人】

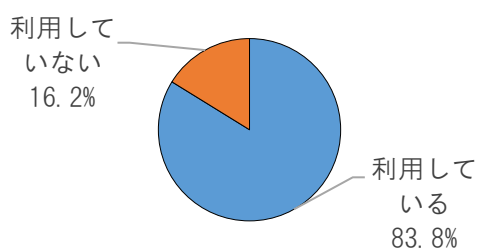


【障害別回答者数（参考）】

選択項目	人数	構成比	身体	知的	精神	
					手帳	通院
1年以内の利用を希望する	6	3.0%	3	5	1	4
3年以内の利用を希望する	3	1.5%	3	2	0	0
3年以内の希望はないが、将来的には利用を希望する	37	18.4%	9	27	6	14
利用する希望はない	155	77.1%	55	58	54	77
回答者計	201	100%	70	92	61	95
無回答	111	—	53	56	29	46
合計	312	—	123	148	90	141

※重複障害の方や障害種別が不明の方がいるため、人数と障害別回答者数の合計は異なります。

⑱ 計画相談支援（現在） 【回答者数 284人】

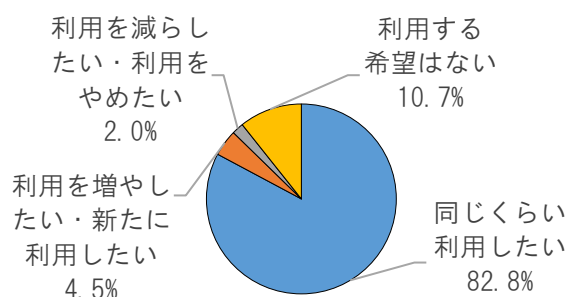


【障害別回答者数（参考）】

選択項目	人数	構成比	身体	知的	精神	
					手帳	通院
利用している	238	83.8%	86	117	72	110
利用していない	46	16.2%	20	19	14	21
回答者計	284	100%	106	136	86	131
無回答	28	—	17	12	4	10
合計	312	—	123	148	90	141

※重複障害の方や障害種別が不明の方がいるため、人数と障害別回答者数の合計は異なります。

計画相談支援（今後） 【回答者数 244人】

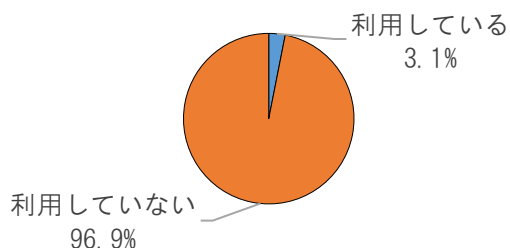


【障害別回答者数（参考）】

選択項目	人数	構成比	身体	知的	精神	
					手帳	通院
同じくらい利用したい	202	82.8%	68	103	61	94
利用を増やしたい・新たに利用したい	11	4.5%	7	6	2	4
利用を減らしたい・利用をやめたい	5	2.0%	1	3	1	3
利用する希望はない	26	10.7%	8	6	11	16
回答者計	244	100%	84	118	75	117
無回答	68	—	39	30	15	24
合計	312	—	123	148	90	141

※重複障害の方や障害種別が不明の方がいるため、人数と障害別回答者数の合計は異なります。

⑱ 地域移行支援（現在） 【回答者数 256人】

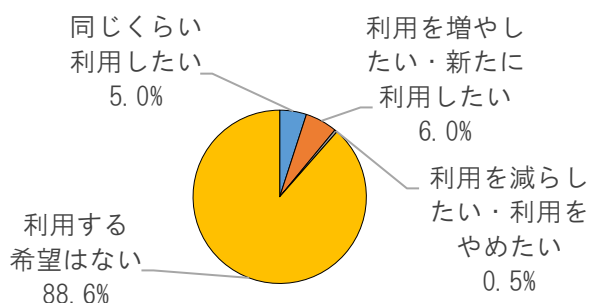


【障害別回答者数（参考）】

選択項目	人数	構成比	身体	知的	精神	
					手帳	通院
利用している	8	3.1%	1	5	2	5
利用していない	248	96.9%	93	116	81	113
回答者計	256	100%	94	121	83	118
無回答	56	—	29	27	7	23
合計	312	—	123	148	90	141

※重複障害の方や障害種別が不明の方がいるため、人数と障害別回答者数の合計は異なります。

地域移行支援（今後） 【回答者数 201人】

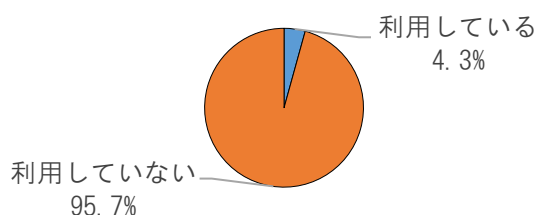


【障害別回答者数（参考）】

選択項目	人数	構成比	身体	知的	精神	
					手帳	通院
同じくらい利用したい	10	5.0%	3	4	4	6
利用を増やしたい・新たに利用したい	12	6.0%	5	5	5	8
利用を減らしたい・利用をやめたい	1	0.5%	0	1	0	0
利用する希望はない	178	88.6%	60	84	53	78
回答者計	201	100%	68	94	62	92
無回答	111	—	55	54	28	49
合計	312	—	123	148	90	141

※重複障害の方や障害種別が不明の方がいるため、人数と障害別回答者数の合計は異なります。

⑳ 地域定着支援（現在） 【回答者数 255人】

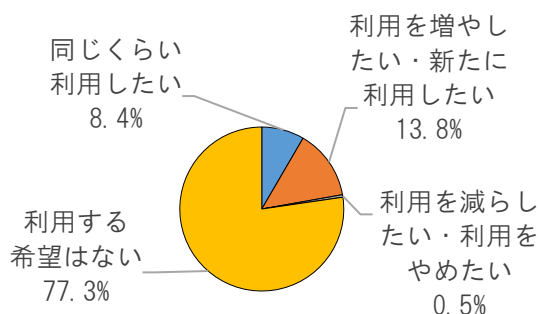


【障害別回答者数（参考）】

選択項目	人数	構成比	身体	知的	精神	
					手帳	通院
利用している	11	4.3%	4	2	5	6
利用していない	244	95.7%	90	117	78	112
回答者計	255	100%	94	119	83	118
無回答	57	—	29	29	7	23
合計	312	—	123	148	90	141

※重複障害の方や障害種別が不明の方がいるため、人数と障害別回答者数の合計は異なります。

地域定着支援（今後） 【回答者数 203人】

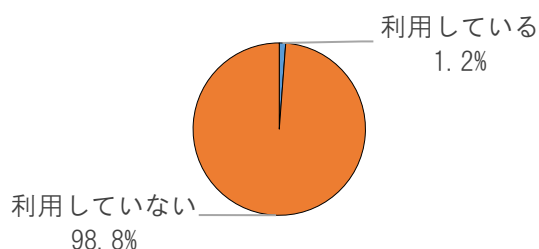


【障害別回答者数（参考）】

選択項目	人数	構成比	身体	知的	精神	
					手帳	通院
同じくらい利用したい	17	8.4%	7	4	8	11
利用を増やしたい・新たに利用したい	28	13.8%	8	11	13	17
利用を減らしたい・利用をやめたい	1	0.5%	0	1	0	0
利用する希望はない	157	77.3%	53	77	43	68
回答者計	203	100%	68	93	64	96
無回答	109	—	55	55	26	45
合計	312	—	123	148	90	141

※重複障害の方や障害種別が不明の方がいるため、人数と障害別回答者数の合計は異なります。

⑳ 手話通訳者派遣事業（現在） 【回答者数 254人】

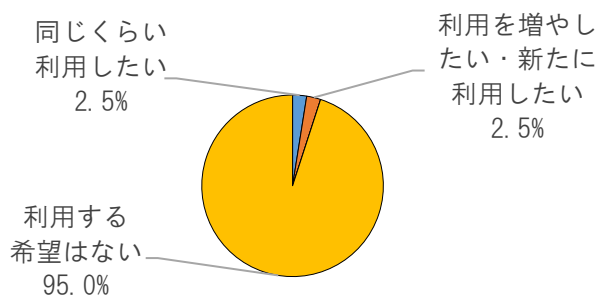


【障害別回答者数（参考）】

選択項目	人数	構成比	身体	知的	精神	
					手帳	通院
利用している	3	1.2%	2	0	1	1
利用していない	251	98.8%	94	118	79	113
回答者計	254	100%	96	118	80	114
無回答	58	—	27	30	10	27
合計	312	—	123	148	90	141

※重複障害の方や障害種別が不明の方がいるため、人数と障害別回答者数の合計は異なります。

手話通訳者派遣事業（今後） 【回答者数 201人】

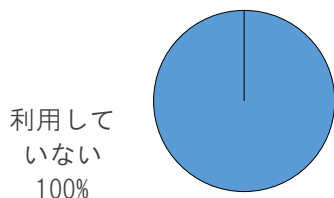


【障害別回答者数（参考）】

選択項目	人数	構成比	身体	知的	精神	
					手帳	通院
同じくらい利用したい	5	2.5%	4	1	2	2
利用を増やしたい・新たに利用したい	5	2.5%	2	4	0	3
利用を減らしたい・利用をやめたい	0	0.0%	0	0	0	0
利用する希望はない	191	95.0%	69	91	57	86
回答者計	201	100%	75	96	59	91
無回答	111	—	48	52	31	50
合計	312	—	123	148	90	141

※重複障害の方や障害種別が不明の方がいるため、人数と障害別回答者数の合計は異なります。

② 要約筆記者派遣事業（現在） 【回答者数 252人】

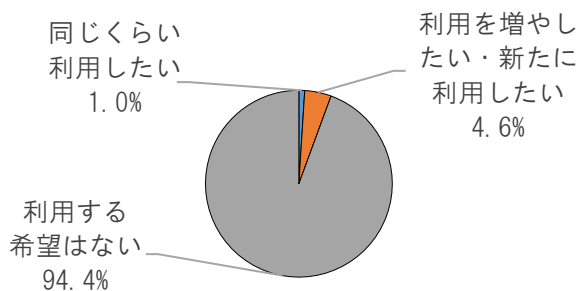


【障害別回答者数（参考）】

選択項目	人数	構成比	身体	知的	精神	
					手帳	通院
利用している	0	0.0%	0	0	0	0
利用していない	252	100%	95	116	80	114
回答者計	252	100%	95	116	80	114
無回答	60	—	28	32	10	27
合計	312	—	123	148	90	141

※重複障害の方や障害種別が不明の方がいるため、人数と障害別回答者数の合計は異なります。

要約筆記者派遣事業（今後） 【回答者数 197人】

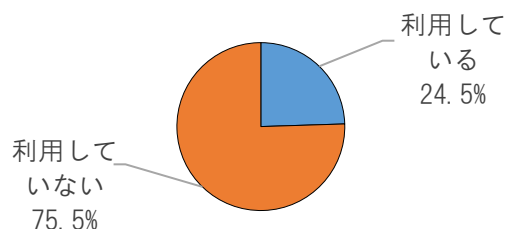


【障害別回答者数（参考）】

選択項目	人数	構成比	身体	知的	精神	
					手帳	通院
同じくらい利用したい	2	1.0%	1	0	2	2
利用を増やしたい・新たに利用したい	9	4.6%	5	5	0	4
利用を減らしたい・利用をやめたい	0	0.0%	0	0	0	0
利用する希望はない	186	94.4%	67	88	56	83
回答者計	197	100%	73	93	58	89
無回答	115	—	50	55	32	52
合計	312	—	123	148	90	141

※重複障害の方や障害種別が不明の方がいるため、人数と障害別回答者数の合計は異なります。

㊸ 移動支援事業（現在） 【回答者数 265人】

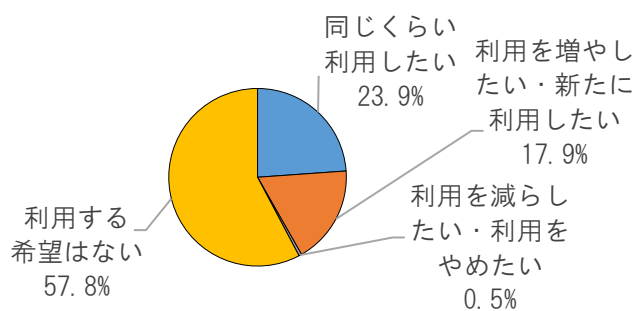


【障害別回答者数（参考）】

選択項目	人数	構成比	身体	知的	精神	
					手帳	通院
利用している	65	24.5%	25	49	2	16
利用していない	200	75.5%	75	78	78	103
回答者計	265	100%	100	127	80	119
無回答	47	—	23	21	10	22
合計	312	—	123	148	90	141

※重複障害の方や障害種別が不明の方がいるため、人数と障害別回答者数の合計は異なります。

移動支援事業（今後） 【回答者数 218人】

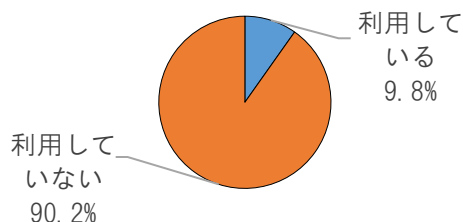


【障害別回答者数（参考）】

選択項目	人数	構成比	身体	知的	精神	
					手帳	通院
同じくらい利用したい	52	23.9%	19	40	5	16
利用を増やしたい・新たに利用したい	39	17.9%	16	24	5	15
利用を減らしたい・利用をやめたい	1	0.5%	0	1	0	1
利用する希望はない	126	57.8%	46	44	50	64
回答者計	218	100%	81	109	60	96
無回答	94	—	42	39	30	45
合計	312	—	123	148	90	141

※重複障害の方や障害種別が不明の方がいるため、人数と障害別回答者数の合計は異なります。

④ 地域活動支援センター事業（現在） 【回答者数 255人】

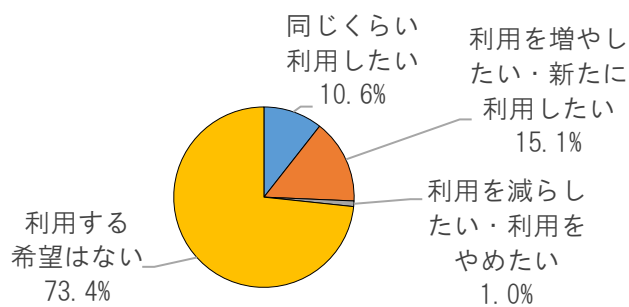


【障害別回答者数（参考）】

選択項目	人数	構成比	身体	知的	精神	
					手帳	通院
利用している	25	9.8%	6	8	14	20
利用していない	230	90.2%	91	111	65	96
回答者計	255	100%	97	119	79	116
無回答	57	—	26	29	11	25
合計	312	—	123	148	90	141

※重複障害の方や障害種別が不明の方がいるため、人数と障害別回答者数の合計は異なります。

地域活動支援センター事業（今後） 【回答者数 199人】

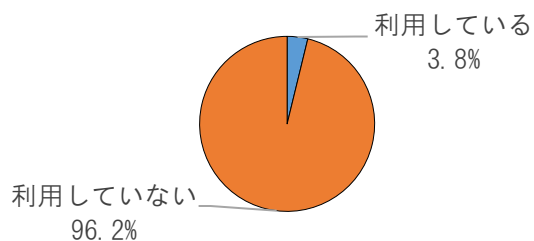


【障害別回答者数（参考）】

選択項目	人数	構成比	身体	知的	精神	
					手帳	通院
同じくらい利用したい	21	10.6%	8	5	13	17
利用を増やしたい・新たに利用したい	30	15.1%	9	19	6	14
利用を減らしたい・利用をやめたい	2	1.0%	0	1	1	1
利用する希望はない	146	73.4%	55	69	40	61
回答者計	199	100%	72	94	60	93
無回答	113	—	51	54	30	48
合計	312	—	123	148	90	141

※重複障害の方や障害種別が不明の方がいるため、人数と障害別回答者数の合計は異なります。

㊸ 訪問入浴サービス事業（現在） 【回答者数 260人】

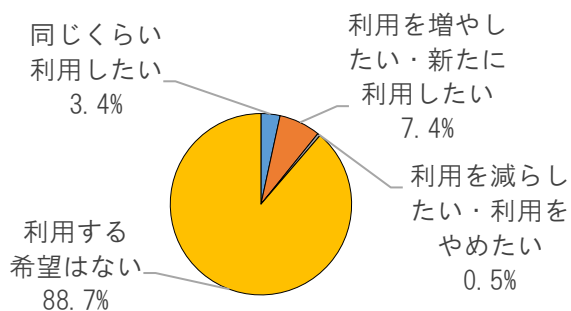


【障害別回答者数（参考）】

選択項目	人数	構成比	身体	知的	精神	
					手帳	通院
利用している	10	3.8%	8	2	0	4
利用していない	250	96.2%	91	119	80	115
回答者計	260	100%	99	121	80	119
無回答	52	—	24	27	10	22
合計	312	—	123	148	90	141

※重複障害の方や障害種別が不明の方がいるため、人数と障害別回答者数の合計は異なります。

訪問入浴サービス事業（今後） 【回答者数 203人】

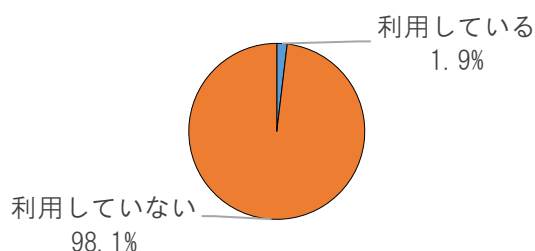


【障害別回答者数（参考）】

選択項目	人数	構成比	身体	知的	精神	
					手帳	通院
同じくらい利用したい	7	3.4%	6	0	2	3
利用を増やしたい・新たに利用したい	15	7.4%	12	9	1	6
利用を減らしたい・利用をやめたい	1	0.5%	0	1	0	1
利用する希望はない	180	88.7%	59	85	56	83
回答者計	203	100%	77	95	59	93
無回答	109	—	46	53	31	48
合計	312	—	123	148	90	141

※重複障害の方や障害種別が不明の方がいるため、人数と障害別回答者数の合計は異なります。

②⑥ 在宅心身障害者（児）等緊急一時保護事業（現在） 【回答者数 258人】

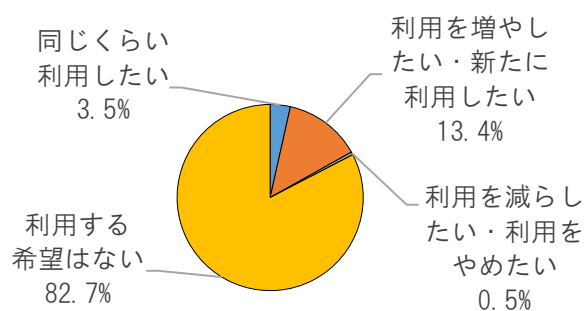


【障害別回答者数（参考）】

選択項目	人数	構成比	身体	知的	精神	
					手帳	通院
利用している	5	1.9%	3	3	1	3
利用していない	253	98.1%	95	117	80	116
回答者計	258	100%	98	120	81	119
無回答	54	—	25	28	9	22
合計	312	—	123	148	90	141

※重複障害の方や障害種別が不明の方がいるため、人数と障害別回答者数の合計は異なります。

在宅心身障害者（児）等緊急一時保護事業（今後） 【回答者数 202人】

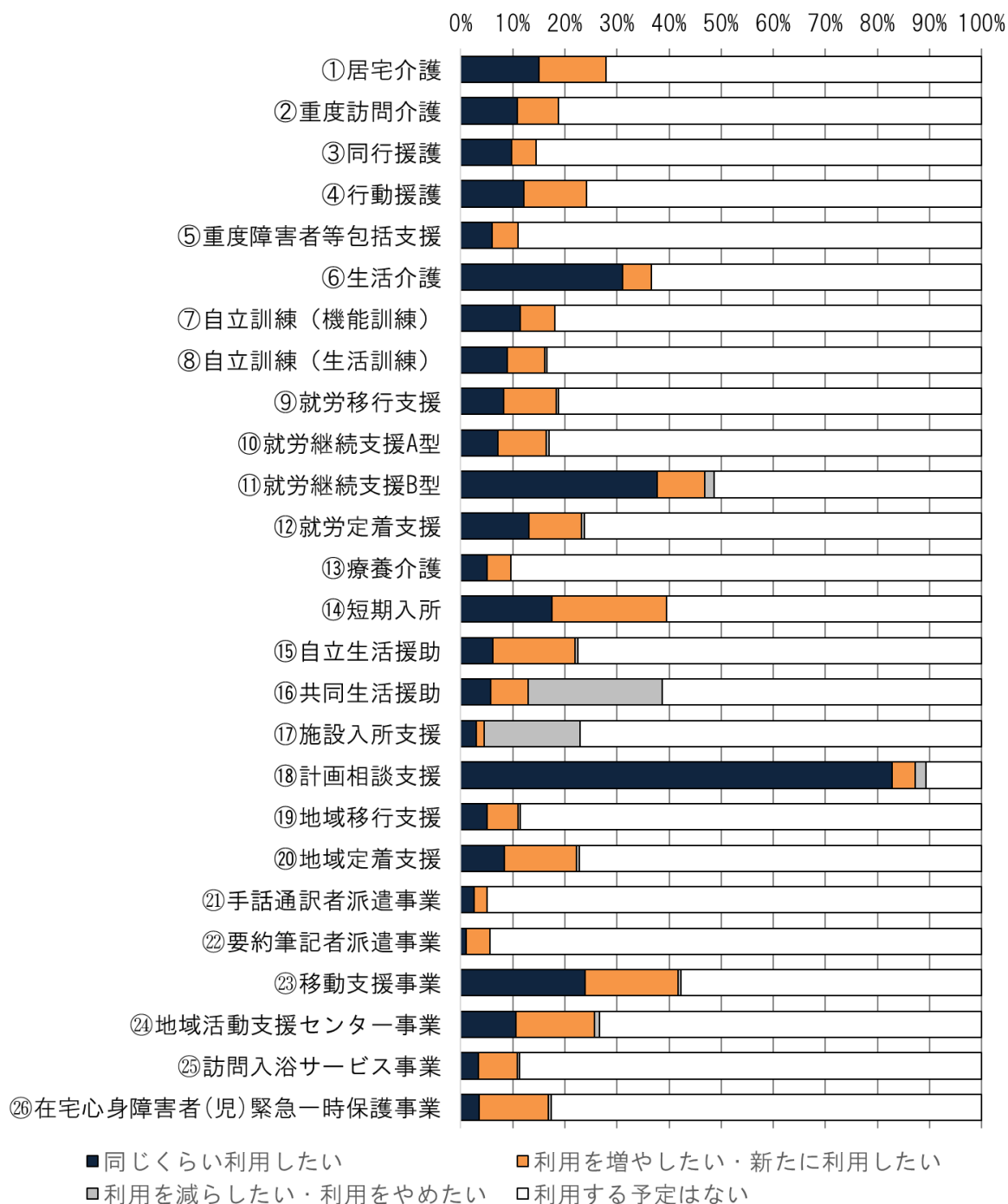


【障害別回答者数（参考）】

選択項目	人数	構成比	身体	知的	精神	
					手帳	通院
同じくらい利用したい	7	3.5%	4	3	3	5
利用を増やしたい・新たに利用したい	27	13.4%	14	20	2	7
利用を減らしたい・利用をやめたい	1	0.5%	0	1	0	1
利用する希望はない	167	82.7%	58	71	54	81
回答者計	202	100%	76	95	59	94
無回答	110	—	47	53	31	47
合計	312	—	123	148	90	141

※重複障害の方や障害種別が不明の方がいるため、人数と障害別回答者数の合計は異なります。

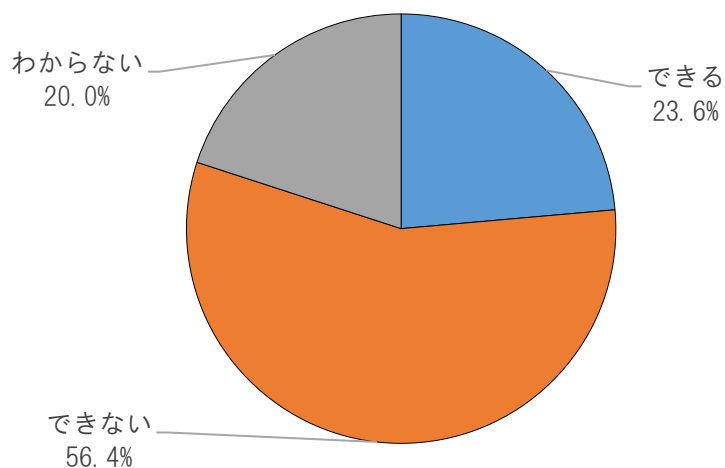
《参考》 福祉サービス等の利用（今後の予定）積み上げグラフ



Ⅶ 災害時の対策、緊急時の対応などについて

問 28 あなたは、火事や地震などの災害時にひとりで避難できますか。

【回答者数 305 人】



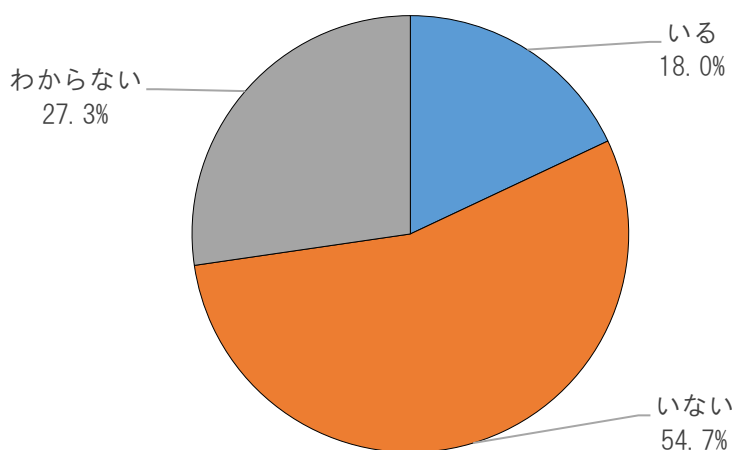
【障害別回答者数（参考）】

選択項目	人数	構成比	身体	知的	精神	
					手帳	通院
できる	72	23.6%	12	15	49	56
できない	172	56.4%	85	111	11	45
わからない	61	20.0%	24	18	29	38
回答者計	305	100%	121	144	89	139
無回答	7	—	2	4	1	2
合計	312	—	123	148	90	141

※重複障害の方や障害種別が不明の方がいるため、人数と障害別回答者数の合計は異なります。

問 29 家族が不在の場合やひとり暮らしの場合、近所にあなたを助けてくれる人はいますか。

【回答者数 300 人】



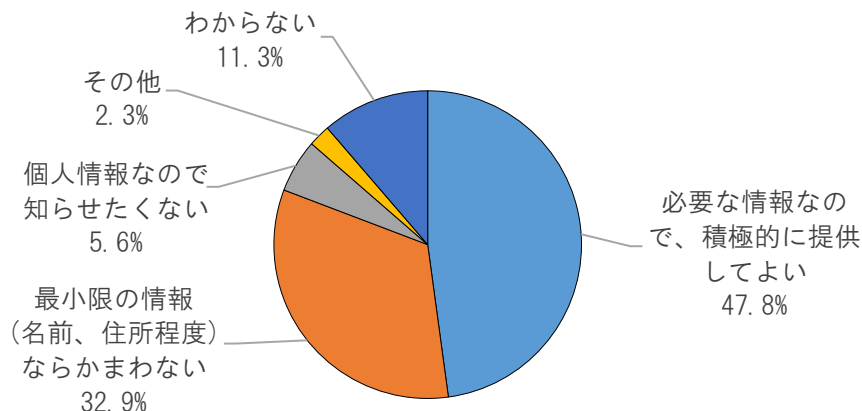
【障害別回答者数（参考）】

選択項目	人数	構成比	身体	知的	精神	
					手帳	通院
いる	54	18.0%	25	20	18	27
いない	164	54.7%	66	83	44	73
わからない	82	27.3%	28	39	25	37
回答者計	300	100%	119	142	87	137
無回答	12	—	4	6	3	4
合計	312	—	123	148	90	141

※重複障害の方や障害種別が不明の方がいるため、人数と障害別回答者数の合計は異なります。

問 30 災害時に行政や地域などから支援を受けるため、あらかじめ個人情報（氏名、住所、生年月日、連絡先、障害の状況など）を市に提供すること（避難行動要支援者名簿への掲載）について、どう思いますか。

【回答者数 301 人】



【障害別回答者数（参考）】

選択項目	人数	構成比	身体	知的	精神	
					手帳	通院
必要な情報なので、積極的に提供してよい	144	47.8%	75	64	33	58
最小限の情報（名前、住所程度）ならかまわない	99	32.9%	30	48	29	50
個人情報なので知らせたくない	17	5.6%	3	5	10	11
その他	7	2.3%	2	4	2	3
わからない	34	11.3%	10	20	12	13
回答者計	301	100%	120	141	86	135
無回答	11	—	3	7	4	6
合計	312	—	123	148	90	141

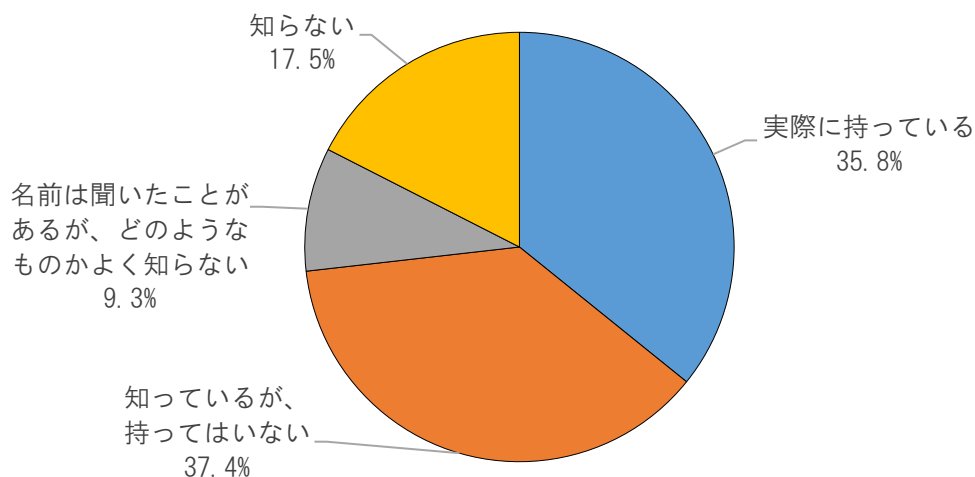
※重複障害の方や障害種別が不明の方がいるため、人数と障害別回答者数の合計は異なります。

【その他回答の主な内容】

- 前に登録したと思います。 ○我が家の場合は、不要と考える。必要な方もいると思う。
- その時の状況によります。あまり知らせたくはないです。 ○支援の度合い等による。
- 情報提供するのはいいが悪用されるのが心配だ。
- 市→自治会などに情報が回ってくると聞いている。市だけならば良いが、開示はどこ宛にするのかを具体的に教えて欲しい。それによっては登録を控えたい。

問 31 立川市で、「ヘルプマーク」（義足や人工関節、内部障害、難病、妊娠初期の方など、外見から分からなくても援助や配慮を必要としている方々が、周囲の方に配慮を必要としていることを知らせるマーク）を配布していることを知っていますか。

【回答者数 302 人】



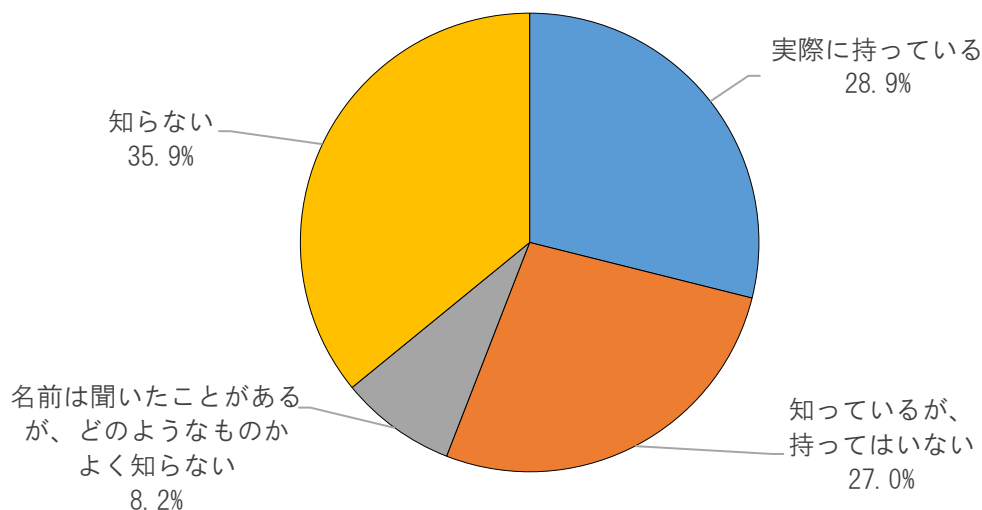
【障害別回答者数（参考）】

選択項目	人数	構成比	身体	知的	精神	
					手帳	通院
実際に持っている	108	35.8%	33	65	30	47
知っているが、持っていない	113	37.4%	50	41	35	52
名前は聞いたことがあるが、どのようなものかよく知らない	28	9.3%	12	10	12	17
知らない	53	17.5%	23	28	9	20
回答者計	302	100%	118	144	86	136
無回答	10	—	5	4	4	5
合計	312	—	123	148	90	141

※重複障害の方や障害種別が不明の方がいるため、人数と障害別回答者数の合計は異なります。

問 32 立川市で、「ヘルプカード」（障害や疾病のある方が普段から身につけておき、災害時や日常生活の中で困ったときに、周囲の人に説明し支援をお願いするカード）を配布していることを知っていますか。

【回答者数 304 人】



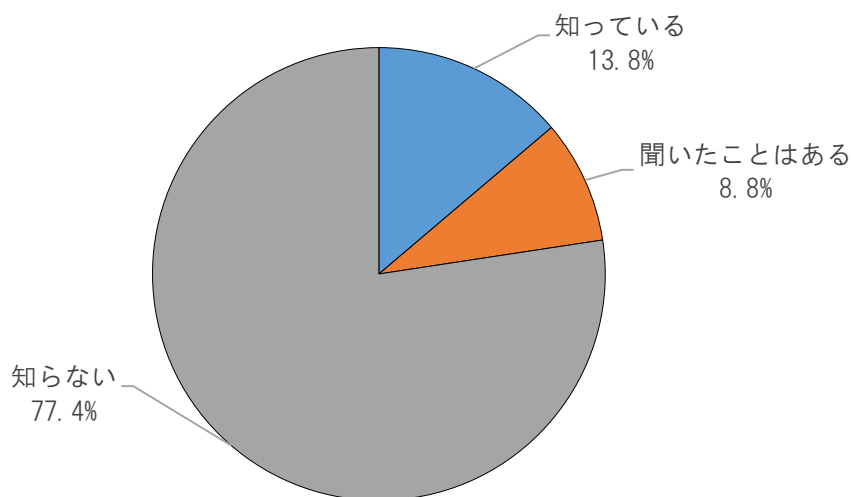
【障害別回答者数（参考）】

選択項目	人数	構成比	身体	知的	精神	
					手帳	通院
実際に持っている	88	28.9%	30	61	18	34
知っているが、持ってはいない	82	27.0%	36	29	24	37
名前は聞いたことがあるが、どのようなものかよく知らない	25	8.2%	13	7	7	13
知らない	109	35.9%	43	45	39	53
回答者計	304	100%	122	142	88	137
無回答	8	—	1	6	2	4
合計	312	—	123	148	90	141

※重複障害の方や障害種別が不明の方がいるため、人数と障害別回答者数の合計は異なります。

問 33 立川市で、「オ・ト・モ・ダ・チ・カード」(ヘルプカードをつけている方が困っている時に、支援に協力をしていただける方が身につけるストラップ)を配布していることを知っていますか。

【回答者数 283 人】



【障害別回答者数 (参考)】

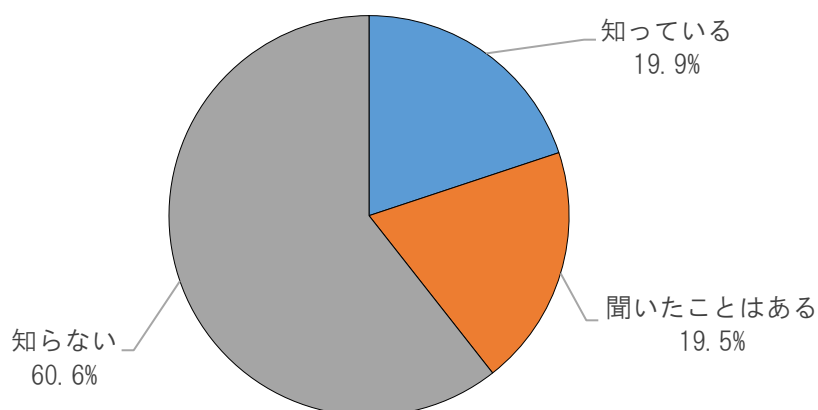
選択項目	人数	構成比	身体	知的	精神	
					手帳	通院
知っている	39	13.8%	14	21	8	14
聞いたことはある	25	8.8%	13	16	5	10
知らない	219	77.4%	86	89	73	110
回答者計	283	100%	113	126	86	134
無回答	29	—	10	22	4	7
合計	312	—	123	148	90	141

※重複障害の方や障害種別が不明の方がいるため、人数と障害別回答者数の合計は異なります。

VIII 差別や権利擁護のことについて

問 34 平成 30 (2018) 年 4 月から、「立川市障害のある人もない人も共に暮らしやすいまちをつくる条例」が施行されています。あなたは、この条例のことを知っていますか。

【回答者数 307 人】



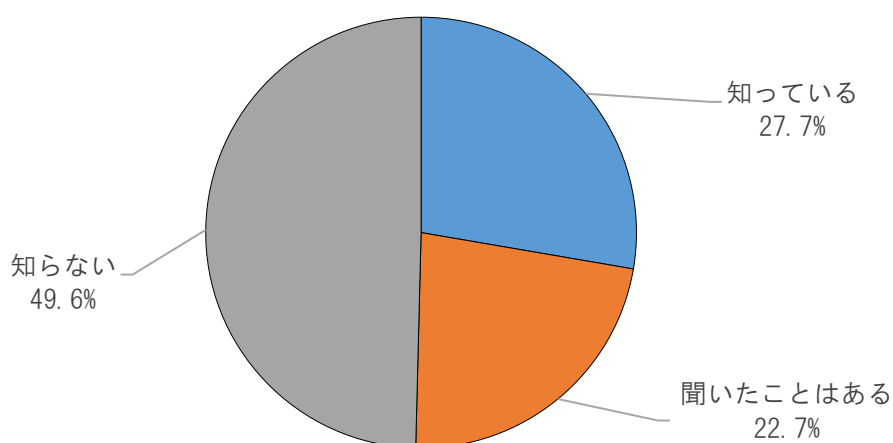
【障害別回答者数 (参考)】

選択項目	人数	構成比	身体	知的	精神	
					手帳	通院
知っている	61	19.9%	30	39	6	17
聞いたことはある	60	19.5%	29	29	15	25
知らない	186	60.6%	63	76	68	96
回答者計	307	100%	122	144	89	138
無回答	5	—	1	4	1	3
合計	312	—	123	148	90	141

※重複障害の方や障害種別が不明の方がいるため、人数と障害別回答者数の合計は異なります。

問 35 <問 34 で「1. 知っている」「2. 聞いたことはある」を選択した方>令和 4（2022）年 12 月に事業者による合理的配慮の提供を義務付ける等の条例改正がありました（令和 5（2023）年 4 月 1 日施行）。この条例改正のことを知っていますか。

【回答者数 119 人】



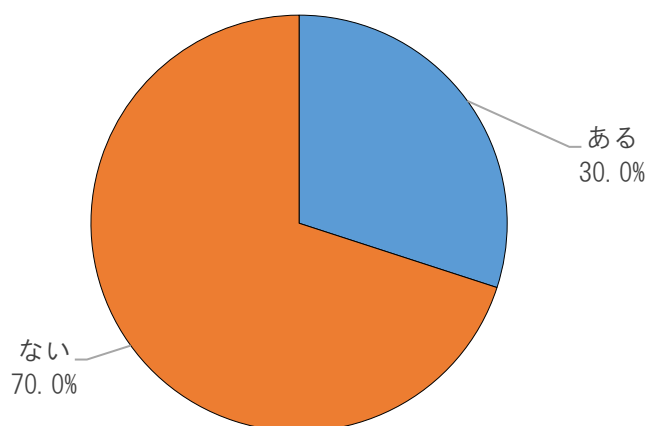
【障害別回答者数（参考）】

選択項目	人数	構成比	身体	知的	精神	
					手帳	通院
知っている	33	27.7%	18	17	3	8
聞いたことはある	27	22.7%	13	18	4	8
知らない	59	49.6%	27	32	14	26
回答者計	119	100%	58	67	21	42
無回答	2	—	1	1	0	0
合計	121	—	59	68	21	42

※重複障害の方や障害種別が不明の方がいるため、人数と障害別回答者数の合計は異なります。

問 36 あなたは、この1年間で障害を理由とした差別をされたと思ったことがありますか。

【回答者数 287人】



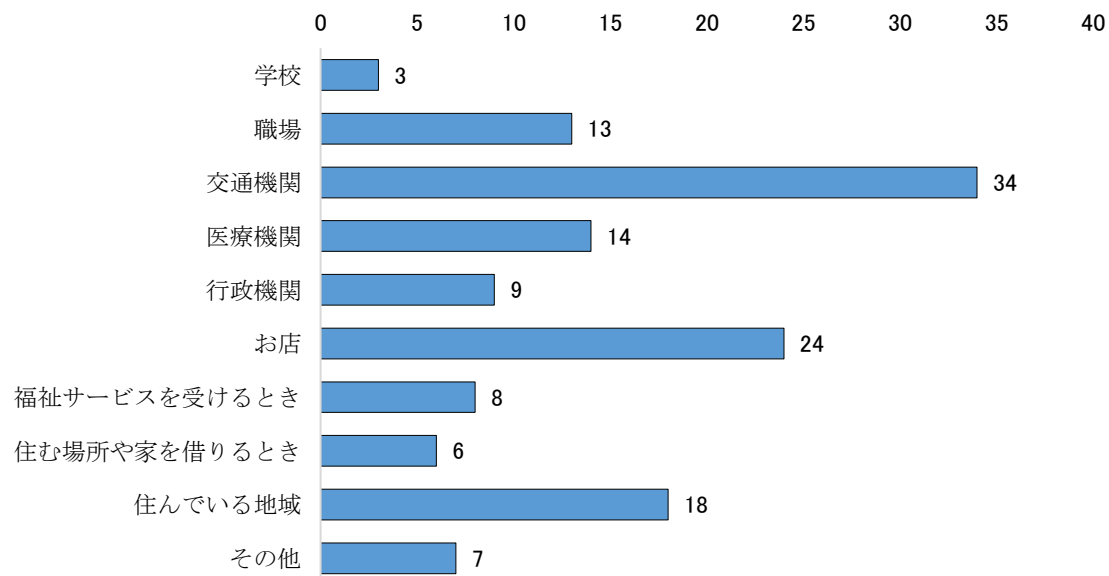
【障害別回答者数（参考）】

選択項目	人数	構成比	身体	知的	精神	
					手帳	通院
ある	86	30.0%	39	37	25	37
ない	201	70.0%	78	93	62	94
回答者計	287	100%	117	130	87	131
無回答	25	—	6	18	3	10
合計	312	—	123	148	90	141

※重複障害の方や障害種別が不明の方がいるため、人数と障害別回答者数の合計は異なります。

問 37 <問 36 で「1. ある」を選択した方>あなたが差別された（他の人とは違う扱いをされた）と思ったのはどんな場所や場面でしたか。（複数回答可）

【回答者数 79 人】



【障害別回答者数（参考）】

選択項目	人数	構成比	身体	知的	精神	
					手帳	通院
学校	3	3.8%	0	2	0	0
職場	13	16.5%	4	3	9	9
交通機関	34	43.0%	19	18	5	11
医療機関	14	17.7%	9	4	4	6
行政機関	9	11.4%	5	4	1	3
お店	24	30.4%	15	10	4	5
福祉サービスを受けるとき	8	10.1%	6	2	1	3
住む場所や家を借りるとき	6	7.6%	4	0	2	2
住んでいる地域	18	22.8%	7	10	4	9
その他	7	8.9%	1	1	5	6
無回答	7	—	2	4	2	3

※重複障害の方や障害種別が不明の方がいるため、人数と障害別回答者数の合計は異なります。

※構成比の算出方法：（各項目の）人数／回答者数

【その他回答の主な内容】

○家族 ○祖母等 ○作業所 ○グループホーム

問 37 自由記入欄 差別をされたと思ったのはどんなことでしたか

※一部、ひらがな表記等を読みやすいように改めています。

- 偏見の目で、見られることは、しょっちゅうです。(20代、女性、知的/発達、本人の家族)
- 車イスで移動していても、エレベーターが乗れないことが多いのと、お店も車イスで入れないこともあり、スマホ歩き(ながら歩き)が多いので外出が怖い。(30代、その他、身体/精神/発達/高次脳、本人)
- 知らない人にあの人障害者だよと言われたりしました。子供や主婦、職人、若者。(女性、知的/精神、本人)
- エレベーターに当たり前のように車イス優先され、人が乗り込んでくる事された。(30代、男性、身体/知的、本人)
- 作業所帰りの途中、小学校の下校時間と重なり自閉症の息子が出す声や発語でじっとながめてくる子供が必ずいる。学校教育に差別教育を取り入れたり、各家庭の保護者への指導をもっと行ってほしい。私達は見せ物ではない！(20代、男性、知的/精神/発達、本人の家族)
- 就職活動の面接。(60代、男性、精神、本人)
- 移動支援、行動援護で旅行などの宿泊が突然認められなくなった。市の職員によって答えが変わったりと、障害をベースに旅行の自由がなくなった。立川市は個別に考えてほしい。重度の方への理解が足りない。(40代、男性、知的/精神/発達/強度、家族以外の介助者等)
- いつも迷惑をかけているので申し訳ないと思っています。でも、面倒くさそうな顔をされると辛くなります。(60代、女性、精神、本人)
- 市役所で電話連絡終了時の対応、ガチャンと切られる。(50代、女性、身体、家族以外の介助者等)
- 周りの目線。(20代、男性、知識/発達、本人の家族)
- 雨が降った時、タクシー会社に電話してお願いしたが、車イスだとわかるとすごくイヤそうな対応をされ遠回しに断られた。電車、バスの対応はすごく良いがタクシーは最悪です。市の方から嚴重に言って改善させて下さい。(40代、男性、身体、本人)
- 障害者への知識不足。(70代、男性、身体/難病、本人)
- 差別をされたというか、自分自身でこんな体で生まれてこなければと思うことが多々あるだけ。(20代、男性、精神/発達、本人の家族)
- 本人は、理解できてないと思いますが、親が見て思うことです。(40代、男性、知的、本人の家族)
- 暴言を言われた。(40代、男性、精神/発達、本人)
- バスで降りる時、手帳を出した時、運転手に舌打ちやめんどくさそうな態度や無言で怖かったりした。(50代、女性、精神/発達、本人)
- 賃貸住宅の更新手続きで障害のことを話したら、暴れたり、わめいたりしませんか？と聞かれ

VIII 差別や権利擁護のことについて

- た。服薬しているので、そういうことはしません。と、答えたが嫌な気持ちになった。(50代、女性、精神、本人)
- 障害のことを改めて指摘されてしまう。(目が見えないから…と)(70代、男性、身体、本人)
 - 住んでいる所の役員ができないのに強要される。(80代、女性、身体、本人)
 - バスに乗車時、障がい者手帳を提示したところ、運転手に「障がい者手帳使うの」と聞かれた。いい気持ちではなかった。(40代、男性、身体/難病、本人)
 - 障がい者は「かわいそうな人」という前提を勝手にかかげていること。かわいそうな人だから優しく接することで結局、コロがしている。障がい者自身の心に向き合っていない。
 - 作業所に通う時、持参している傘を振っていて後ろのおじいさんにぶつけそうになり、怒られた。(50代、女性、知識/精神、本人)
 - バスを利用して終点で障がい者手帳を見せて suica で決済する時、精算機の切り替えが面倒くさいのか？バスのドライバーから舌打ちされた。(60代、男性、身体/精神/発達/強度、本人)
 - 通院後の処方せん薬局にて受付しても私の薬が出来上がるのが遅い。生活保護者は、後回しにされる。差別を感じました。やはり生活保護者は、自治体に迷惑かけているのかと気分が落ち込む。
 - 店員から入店について嫌な顔をされたり、早く出ていくように言われた。(50代、男性、知識/精神、家族以外の介助者等)
 - タクシーの予約時に車イスである事を伝え、やんわりと対応が難しい事を言われ、それでも必要と伝えと時間に間に合わないかも等、色々と言われた。(50代、女性、身体、本人)
 - 近所の人々の冷たい視線 (30代、男性、知的、本人の家族)
 - 説明を障害者本人に言わず、介助者に言う。お店に入りたくとも入口が狭かったり階段がある。(80代、男性、身体/難病、本人)
 - 自治会の清掃への強制参加 (50代、男性、精神/発達、本人)
 - 「もう閉店なので…」と飲食店への入店を断られてしまったが、ホームページを見たらまだラストオーダーまで時間があつたこと。(30代、女性、身体、本人)
 - 乗車・降車に時間がかかるので、たまに不快に感じる人がいる。(30代、女性、身体/知的/精神/、本人の家族)
 - 特定の歯医者にかかっているが、あまり積極的に必要があつても診てくれない。1ヶ月に1回くらいしか診てくれない。(40代、女性、身体/精神、本人)
 - 車いすが邪魔物と思われている。(50代、女性、身体/難病、本人)
 - バカにされた時に感じる。お客様だと思っていない。(60代、男性、身体/精神、本人)
 - 障害をからかわれてバカにされた。(40代、女性、精神/発達/難病/高次脳、本人)
 - 職場でのいじめ何年にも渡りいじめられ、トイレに動物と一緒に、行かせてもらえない、ダメと言われ下着が汚れるのが多い。5月に辞めましたがバス降りる頃より体の震えが来る。家では大声でわめく様になり、病院入院かなと思って支援して頂いている人に、相談しすぐやめな

いと言われ強引にやめ、今、優しい職場を紹介していただき喜んで通っています。(60代、女性、身体/知的、本人)

○一人暮らしの家探しで、精神病があると9割は断られると、不動産屋も言っていた。差別というのか分からないが、グループホームで他の入居者より障害がマシ(ぼい)から、私の方が出れば?というようなことを暗に言われた。(重症な方がグループホームに残るべきという事)
(40代、女性、精神/発達、本人)

○地域の皮膚科の受診を断られた。(20代、女性、知的/発達/強度、本人の家族)

○医療機関での検査で言葉遣いや対応が明らかに悪く、本人を下に見ている様に感じた。(60代、男性、身体、本人の家族)

○現在、障害者雇用で勤務しているが、面接の際に了承されていた合理的配慮を、現場のリーダーに「忙しすぎて無理」と断られた。また、障害者は説明しても理解されないとの先入観があるのか、説明もなく社内で放置されている。(30代、女性、精神/発達、本人)

○優先席に座っている時に、心ない事を言われた。(10代、女性、知的/精神/発達/強度、本人の家族)

○祖母に理解されない。

○都区 JR 乗り換えの際、1時間近く待たされそうになった。(50代、女性、身体、本人)

○入れないお店が多い。また、その時に配慮が考えられていない。

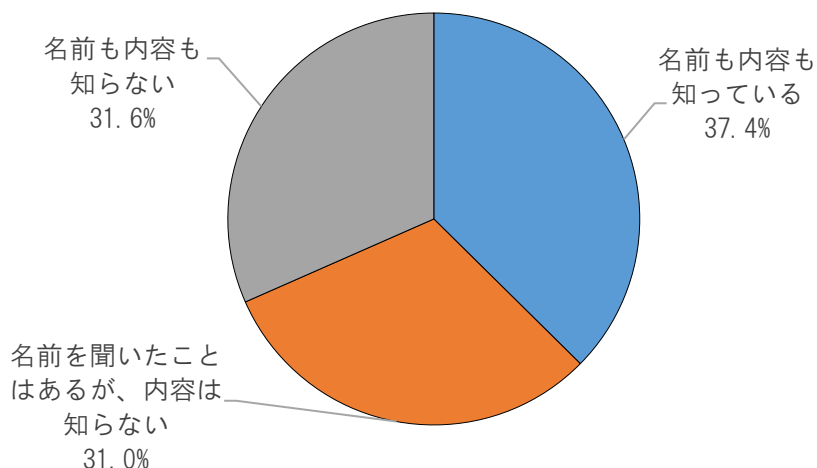
○やや迷惑そう。チラッと見て、見て見ぬふりをされる。(20代、男性、身体/知的/強度、本人の家族)

○個人のクリニックでの待ち合いでは、声出しもあり、迷惑がられる。(他患者さんから)

○飲食店では、合理的配慮をしてもらえない事が多くあり、外食はほとんど行かない、又は、行くことができない。

問 38 成年後見制度は、知的障害や精神障害などの理由により、判断能力が十分でない方の財産などの権利を守る制度です。あなたは、成年後見制度を知っていますか。

【回答者数 294 人】



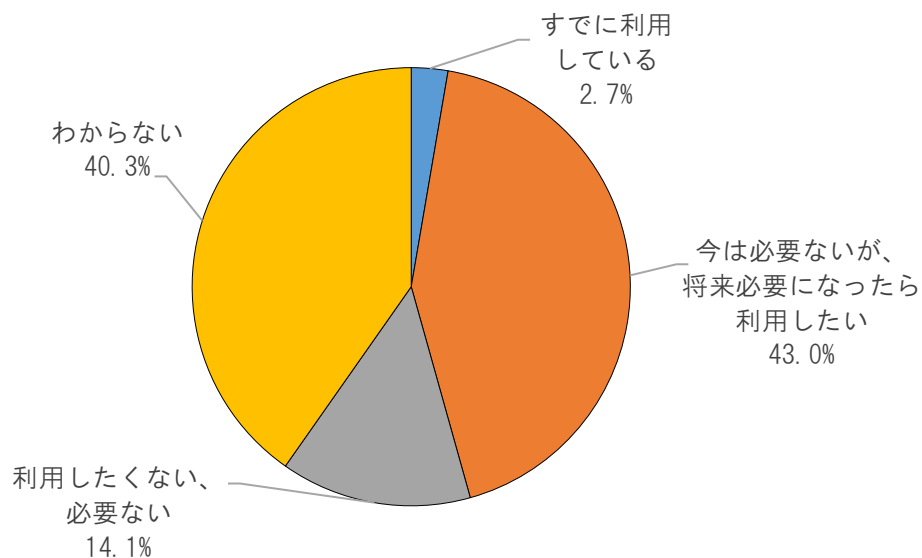
【障害別回答者数（参考）】

選択項目	人数	構成比	身体	知的	精神	
					手帳	通院
名前も内容も知っている	110	37.4%	51	59	18	38
名前を聞いたことはあるが、内容は知らない	91	31.0%	32	36	37	50
名前も内容も知らない	93	31.6%	31	44	34	47
回答者計	294	100%	114	139	89	135
無回答	18	—	9	9	1	6
合計	312	—	123	148	90	141

※重複障害の方や障害種別が不明の方がいるため、人数と障害別回答者数の合計は異なります。

問 39 あなたは、将来、成年後見制度を利用したいと思いますか。

【回答者数 298 人】



【障害別回答者数（参考）】

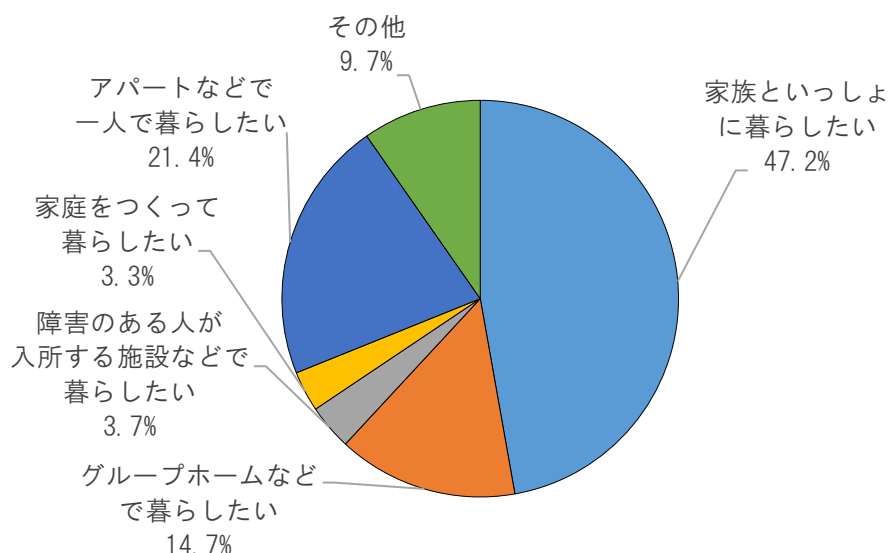
選択項目	人数	構成比	身体	知的	精神	
					手帳	通院
すでに利用している	8	2.7%	4	6	2	4
今は必要ないが、将来必要になったら利用したい	128	43.0%	42	66	39	54
利用したくない、必要ない	42	14.1%	23	8	15	20
わからない	120	40.3%	47	61	33	58
回答者計	298	100%	116	141	89	136
無回答	14	—	7	7	1	5
合計	312	—	123	148	90	141

※重複障害の方や障害種別が不明の方がいるため、人数と障害別回答者数の合計は異なります。

IX 今後の生活について

問 40 あなたは、今後（3年以内の間）、どのような暮らしをしたいですか。

【回答者数 299 人】



【障害別回答者数（参考）】

選択項目	人数	構成比	身体	知的	精神	
					手帳	通院
家族といっしょに暮らしたい	141	47.2%	60	69	35	58
グループホームなどで暮らしたい	44	14.7%	16	38	4	18
障害のある人が入所する施設などで暮らしたい	11	3.7%	5	8	0	2
家庭をつかって暮らしたい	10	3.3%	3	4	7	7
アパートなどで一人で暮らしたい	64	21.4%	24	11	32	39
その他	29	9.7%	11	13	8	11
回答者計	299	100%	119	143	86	135
無回答	13	—	4	5	4	6
合計	312	—	123	148	90	141

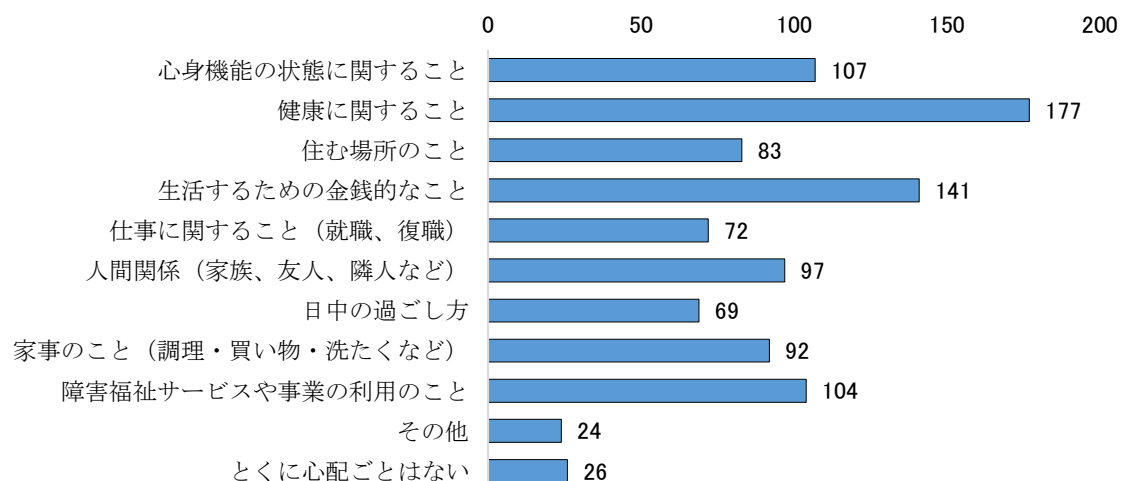
※重複障害の方や障害種別が不明の方がいるため、人数と障害別回答者数の合計は異なります。

【その他回答の主な内容】

- 母が認知症なので3年以内も将来が見えない
- 経済力がないので、1人で暮らさざるをえない
- 自宅で生活したい
- 今の生活を続けたい
- 誰かと暮らしたいが、多人数は難しい(2~3人ぐらい)
- 入院を続けたい、施設は大変だった
- 企業で働きたい
- 高齢の介護施設で暮らしたい
- 共同生活が難しい
- 分からない
- まだ考えられない
- 考え中

問 41 問 40 のような暮らしをするには、どのようなことが心配ですか。(複数回答可)

【回答者数 301 人】



【障害別回答者数(参考)】

選択項目	人数	構成比	身体	知的	精神	
					手帳	通院
心身機能の状態に関すること	107	35.5%	54	48	30	42
健康に関すること	177	58.8%	76	85	48	73
住む場所のこと	83	27.6%	23	35	41	50
生活するための金銭的なこと	141	46.8%	49	53	59	80
仕事に関すること(就職、復職)	72	23.9%	18	22	45	53
人間関係(家族、友人、隣人など)	97	32.2%	30	43	39	54
日中の過ごし方	69	22.9%	20	35	24	37
家事のこと(調理・買い物・洗たくなど)	92	30.6%	32	38	36	52
障害福祉サービスや事業の利用のこと	104	34.6%	36	51	35	52
その他	24	8.0%	13	9	5	9
とくに心配ごとはない	26	8.6%	11	13	9	13
無回答	11	—	6	5	3	6

※重複障害の方や障害種別が不明の方がいるため、人数と障害別回答者数の合計は異なります。

【その他回答の主な内容】

- 両親の高齢化
- 体調を崩した時に、支えとなってくれる人がいればと思うことは正直なところあります
- 介護してくれる家族の健康
- 家族の介護の事
- 災害時の事
- 死後事務等の事
- 休日でも自宅に帰らない時の移動支援の利用
- 家族の持病に伴い家族からのサポートが、充足でなくなっている現状がある

X 障害者施策等に関する意見・要望

○最後に、市の障害者施策や生活上の課題（生活で困っていること）などについて、ご意見、ご要望を自由にお書きください。

※内容ごとに整理して記載しています。

※一部、ひらがな表記等を読みやすいように改めています。

■相談・手続き・周知について

- 計画相談支援について、マンパワー不足という理由でモニタリングが電話で終わってしまったり、十分に相談しきれない状態があります。相談支援事業所に対して市から何らかの援助をしていただきたいと思います。（30代、女性、知的/発達、本人の家族）
- もし地震などの災害などの場合、自立支援や障害者手帳の更新などはどうなりますか？（50代、女性、精神、本人）
- 行政手続きをデジタルで（パソコン・スマートフォン）出来るようにしてほしい。（30代、男性、身体/精神/難病、本人）
- 相談しても返答が直ちにないのが不安。（確実に回答してもらえない）（70代、男性、身体、本人）
- 情報が少ない。担当者と会う機会が少ない。相談窓口がどこか分かりにくい。（10代、女性、知的、本人の家族）
- 困った時、誰に相談したらよいかわかりやすくしてほしい。（50代、男性、知的、本人）
- 子どもの将来について気軽に相談できるところ、土・日でも相談できるところがあればと思います。（20代、女性、知的、本人の家族）
- たくさんあるので書ききれない。月1回ぐらい訪問してくれてその時、困っていることを相談出来たらいい。（50代、男性、精神/発達、本人）
- 市の障害施策についてよく知らないので支援機関の人に聞いたりしているが、もっと周知してほしい気もします。（30代、男性、精神、本人）
- 障害のある方が良く分かるように”ヘルプカード”を配布していると、この用紙で知りました。私は、あればもらいに行き、つけたいと思っています。どこで配布しているのか知らせてほしいです。（50代、女性、身体/精神、本人）
- 家族と良い関係を続けるためのサービスがあれば知りたいです。困った事があった際には相談にのって欲しい。（60代、女性、知的/精神、本人）
- 市役所への提出書類などを書くのに、記入した内容で合っているか不安なので書類を記入するのを手伝ってくれるサービスとかが市であると良いなと思います。このアンケートも何問か分からなかったもので、前に入居していたグループホームの職員さんに聞きながら回答しました。（40代、女性、精神/難病、本人）

- 錦町に住んでいます。提出する書類が送られてきますが、市役所まで遠く、返送用の封筒が入っていると助かります。または、各出張所で受け付けていただければ、と思います。(30代、女性、知的/精神、本人の家族)
- 障害者手帳の際に福祉課へ伺う程度のお付き合いですが、いつも丁寧にしていただき感謝しております。要望としましては、(ASD、3級、現在障がい雇用で就労中) 障害者手帳の受け取りを駅前サービスセンターで出来るようにして頂きたい。(元々、体調管理の為、有給休暇を消化しがちなので…) (30代、女性、精神/発達、本人)

■市の対応・接遇等について

- 障害福祉課の担当の方が障害者について理解不十分と思われる言動がありました。異動で来られてご本人も「よくわからない」「初めて」を自覚されていましたが、とても残念。少なくとも訪問の前には事前に本人の資料に目を通すなど、障害福祉課の職員としての自覚を持っていただきたいと思います。(30代、女性、知的/発達、本人の家族)
- 担当者は年に2回程度は訪問してほしい。(60代、男性、精神、本人)
- 様々な方から立川市障害福祉課への不安不満を聞く。実際に個別でケースを考えてくれることはない。一律でサービス支給の上限等決まっているなど、重度の方はサービスが足りないことが多い。(40代、男性、知的/精神/発達/強度、家族以外の介助者等)
- 市の職員の方が障害に関して理解を深めて下さい。(70代、男性、身体/難病、本人)
- 説明が複雑で良く分からない。細かく文章で分かりやすい説明や資料を作ってもらいたい。(40代、男性、身体/精神/高次脳、本人の家族)
- 生活相談時(年金のみで不足にて)市役所の担当者に(生保の)対象に該当しないと、あしらわれた。実際に困っていて他の手段がわからないので不安になった。(次の手がかりがない)(80代、女性、身体、本人)
- 生活上困っていることがあったりしても、市側に行ったり TEL しても、聞いてくれるだけで何にひとつこれとした返事がないので諦めています。(70代、男性、知的/強度、本人の家族)
- いつまで家族と同居して暮らせていけるか？親も年を重ねているので、立川は入所出来るグループホームや施設がとても少なく、そのような場所をつくろうと頑張っている事業所も実際あるのだが、立川の福祉あるいは福祉課の対応が他市に比べるととても厳しく、また、不親切であると、とある事業所の方が言っています。だからもう2度と立川で事業展開はしないと断言していた事に私は、とてもショックを受けました。何が要因か、どのような手順が他市とは違うのか等。検討して頂き障害があっても住みやすい立川！！と、胸を張って言えるようにぜひ、努力して頂きたいです。(30代、女性、身体/知的/精神、本人の家族)
- 障害福祉課に障害者は困っている時に、障害福祉課を頼るものだと思うのですが、それに対して障害福祉課はちゃんとやっているのか疑問に思います。(60代、男性、身体/精神、本人)
- 昨今の諸物価値上りの折り、グループホーム(特に重度身体障害者入居のもの)の経営は特に厳しくなっており、最小限の人数でまかっています。十分なサービスを行うには市の補助金

の増額が必要です。重度身体障害者には、人手が必要であり現状は非常に厳しい状況です。また、重度身体障害者の入居出来るグループホームは、まだまだ足りない状況です。他市では、市が深く関与するグループホームもあると聞いています。当市でも是非、積極的な推進をお願いします。(40代、男性、身体/知的、本人の家族)

- 他市と比べて市職員の方の態度や言動が悪いと言われた。悲しい。(30代、女性、知的/精神/発達、本人の家族)
- 相談機関を充実にか力を入れているのは、大変良いと思うが生活する障害者としてまず、困ったときに来て対応してくれる人材が必要なので、そのスキルのある人を障害福祉課に専門職として配置して欲しい。(50代、女性、身体、本人)

■障害理解・啓発・条例について

- 元ヤングケアラーが現在も苦しんでいることを理解してほしいです。その影響で学力もないのもあります。立川市も、ながら歩き(スマホ歩き)禁止条例の制定をお願いしたいです。拘束力を強めるために罰金付きをお願いしたいです。(30代、その他、身体/精神/発達/高次脳、本人)
- 人と心から関わりたいが、関われない。居場所がない。障がい者になったため、昔の友人に合わせる顔がなく、世間体が悪い。結果として孤立する。職場でも、健常者とは違う仕事を任されているため飲み会などで仕事の話が出来ず、孤立してしまう。仕事を頂けていることには感謝するが、内容は小学1年生でもできるため、ストレスがたまる。仕事にやりがいを見出すことに、窮々としている。しっかり人として徳を積みたい。結局、障がい者の周囲の人間が、体裁のみ人間だとわかるため、自分の本当の心のうちを言える人がいない。せめて「孤立」ではなく「孤独」でありたい。(40代、男性、身体/難病、本人)
- 視覚障害者(1級)で通勤も一人で行けるようになりましたが、時々、点字ブロックにかかる雑草やどいてくれない人など、家族としてとても気になる面があります。こちらから連絡しなくても定期的に点検して欲しい。駅から市役所職員が朝、通勤してきますが自転車の人や点字ブロックを気にしないで歩いている人、そのためだいぶ早い時間に家を出ています。障害者が気をつけてそうしなければいけないのは残念。(50代、男性、身体/難病、本人の家族)
- だいぶ差別されることはなくなりました。しかし、障害を持って懸命に働いて得た収入はそのまま、次の作品を作る材料費。ブース代として使うのであれば問題ないと思います。私達、夫婦は簿記をつけて材料とお金の流れを把握して、問題ない運営をしていきたいです。手芸家として認められた配慮をお願い致します。(40代、女性、精神、本人)

■ヘルパー、ショートステイ(レスパイト含む)等について

- ショートステイをコロナが落ち着いた頃に1泊の練習をはじめましたが、TELして取るのですが大変で月1回1泊でいいので均等に練習したいです。毎月1日だけの争奪戦で大変です。(20代、女性、知的/精神、本人の家族)

- どこもそうだと思いますが、人材不足のため移動支援・ショートステイができない。グループホームも重度だと入れない。もはや個人・市のレベルではないようなスケールでの人材不足なのかもしれないが、熱意を持って旗振りをする人がいればと思う。(20代、男性、知的、本人の家族)
- 移動支援を利用していますが、社会人になり所属している事業所でヘルパーの不足から(支援学校卒業後より)利用ができていない。障害者ヘルパーを増やして利用が十分出来る様にしてほしい。毎週土・日・祝日など連れて外出は身体的に厳しい。何か市で取り組み考えて下さい。(20代、男性、知的/精神/発達、本人の家族)
- 今の家はお風呂が小さいから、家でお風呂に入れない。ヘルパーさんが来ても入れない。生活介護でお風呂に入っている。(週2回)(50代、女性、知的、本人)
- ショートステイを行っている事業所が少なすぎる。(20代、女性、知的、本人の家族)
- とにかく息子(障害者)より母が長生きすること。そのためには介護する家族へのサービス・助け(ショートステイやヘルパーさん)が必要です。(30代、男性、身体/知的、本人の家族)
- ヘルパーの事業所の人材が少ないようです。なかなかヘルパーが見つからないとの事です。(40代、男性、身体/高次脳、本人の家族)
- 私は立川へ嫁いで来て63年になります。義母と14年同居し、4年程24時間介護の生活をしました。生活の全てですから今のヘルパーさんには負けたいと思っています。整理整頓、ベッドの廻りの掃除(棚上、テレビ裏面)見えない所は全くしない、気配りに欠ける。その様に育ってしまったのかも、私達は見ない所への気配りを教育されて育って来たものには、まったく歯がゆいです。私も骨折で1年程、入退院を繰り返して90になりましたが気持ちだけは未だ負けません。どうか良いヘルパーさんを育成して下さい。(60代、男性、身体、本人の家族)
- 全介助が必要で意思疎通が出来ない状態でほとんど家で暮らしているが、親の高齢化や病気等で施設や病院に行けなくなっても、家で過ごしたいと考えています。全面的に在宅で介護出来ることを望みます。施設に入所はしたくないと考えています。そうできるようにもっと手厚い在宅支援をよろしく願います。(30代、女性、身体/強度、本人の家族)
- 短期入所(ショートステイ)①急な申し込みでもすぐに対応していただくと便利です。②電話でもファックスでも簡単に申込できます様に。(40代、男性、知的)
- 買い物などの外出を支援してくれるサービスが不足していると思います。(40代、男性、知的/強度、家族以外の介助者等)
- 移動支援など、外出に関する社会資源が非常に不足していると感じます。(50代、男性、知的/精神、家族以外の介助者等)
- 重度訪問介護時間は当事者の要望する時間を支給してもらいたい。(80代、男性、身体/難病、本人)
- 移動支援がもう少し使いやすくなってほしい。(50代、男性、精神/発達、本人)
- (高等部)通学でヘルパー制度が使えず、仕事を辞めざるを得ないご家族が居て、とてもお困りの様子だったので検討してほしい。ご家族が若くて健康であっても、自立に向けて(居宅内

- でも) 必要な介助サービスが利用できるようにしてほしい。(30代、女性、身体、本人)
- 立川市はショートステイする所が少なすぎます。もっと充実してほしいです。(20代、男性、知的/発達/強度、本人の家族)
 - 全国でも問題になっているヘルパー不足は、障害者が社会の中で生きていくうえで、今後も大きな影響を受けることが考えられる。このことを1つとっても第7次障害福祉計画が無駄にならないよう、この計画が生かされることを期待したい。(60代、女性、身体、本人)
 - 行動援護を利用しているが、作業所からの使用を許可して欲しい。(30代、女性、知的/発達/強度、本人の家族)
 - ショートステイを利用したいが、市内や近場で利用できる事業所が少なすぎる。家族や親の緊急な時に、子供を一時的に預かってもらえる所や、それを事業としてやってくれる所がない。(30代、女性、知的/精神/発達、本人の家族)
 - 移動支援の出発や終わりを自宅から自宅のしほりを緩和してほしいです。知的障害の家族の立場からです。学校や通所先にヘルパーさんがお迎えに行き、自宅まで帰ることは家族の送迎の負担が和らぎます。家族の送迎の負担はとても大きいです。家族以外の他者と(ヘルパーさん)帰る事も社会勉強になります。グループホームの事業所には、送迎もほとんどありません。通所先も送迎をしてくれるところばかりではありません。移動支援が利用出来れば助かります。多様性の時代に多様な対応がないことは、権利擁護の観点からも時代に合わないのではないのでしょうか。(20代、女性、知的/精神/発達/強度、本人の家族)
 - 本人は知的障害者で今まで社会生活自立の為、施設通所など交通機関を利用するなど、又、自分の好みの物をスーパーに買い物に行くなど出来そうな事を行ってきましたが、トラブルも発生しやすく本人はストレスを感じる事が多い様子です。親が若い間は、そのたびに援助をして来ましたが高齢になると出来なくなっています。突然の事故などでショートステイを利用しようとしても困難な場合も多いので、もっと受け入れ体制を整えていただけたらと思います。(40代、男性、知的/発達/強度、本人の家族)

■日中サービス・通所等について

- ヘルパーの確保、時間数、増やして欲しい。生活介護の通所の日数が立川市は週に1日との事ですが、週2日にしてほしい。(国立市は週2日通えるそうなのですが) そうすれば、時間数の問題が解決します。検討よろしくお願ひします。強く願ひます。(50代、女性、身体、家族以外の介助者等)
- A型雇用、増やしてほしい。まだまだ理解はないので、皆が暮らしやすい立川市になるといいですね。宜しくお願ひ致します。(20代、男性、知的/発達、本人の家族)
- 今は生活介護事業所に入所していますが、生活面で心配なので生活介護には入っていますが、作業もできる子なのでB型にも入れたかったです。週の中で生活介護とB型を共に選べたら良かったです。立川市では、それが出来ず、国立市では出来るようです。それがしたいがために引越越しを考える人もいるほどです。立川市でも両方が使えるようにしてほしいです。(10

代、知的/発達、本人の家族)

- 就労支援 B 型に私は 10 年位前、同事業所に通所していました。コロナが増加になって 9 ヶ月位、在宅で仕事していました。コロナが減少に伴い、通常通所にしてほしいと事業所から頼まれ通常通所になりました。私が在宅している間に施設長が別の人になっていました。新しい施設長この事業所の職員でした。前の施設長と違い、新施設長の作業場所は段ボールなどで囲まれていて仕事しているのか？見えません。作業現場に見に来る事もないし、利用者とのコミュニケーションもとらない、手伝いもしません。事業所の雰囲気も悪くなり自分は体調が悪くなってしまい、この事業所を辞めました。市の福祉にお願いです。立川市内にある福祉事業所の厳しい監査を要望します。(60 代、男性、身体/精神/発達/強度、本人)
- 週 5 日同じ場に通所することが難しい方には、複数の事業所に通所出来るよう柔軟に支給決定をしてほしい。定年退職した障害のある方の日中活動の場として B 型事業所が利用出来るようにしてほしい(30 代、女性、身体、本人)
- 65 才以上で要介護の認定を受けていますが、自立支援の施設に通いたいと思っています。市役所では、デイサービスを受けるようすすめられましたが、本人は現在の施設で楽しく、他の通所生の方や指導員の方々と過ごしたいと願っています。本人の希望を受け入れて頂きたいと考えます。(60 代、女性、知的/精神、本人の家族)

■入所施設・グループホーム、親なき後等について

- 娘のために、毎日頑張っています。私は、今まだ娘を見れます。いつかはグループホームで暮らせればと思っています。充実にグループホームをつくって欲しいです。(20 代、女性、知的/精神、本人の家族)
- 今のままでも幸福と思っはいるけれど親の年齢的な事が心配。いつまでも一緒はないと思うので。(50 代、女性、身体/精神、本人の家族)
- 入所希望していても、グループホームや施設の数足りていないと言う話をよく聞きます。(30 代、男性、身体/知的/強度、本人の家族)
- 今は、両親が健康で居るので何の心配もなく毎日我がままな生活を過ごしています。聴覚障害者施設に入所するように話をする事だけで怒り出します。今は自宅で過ごすのが一番楽しいようです。(50 代、男性、身体、本人の家族)
- 本人は両親とずっと一緒に生活したいと思っていますが、両親共、老化が進んでいて近い将来グループホームや入所施設に入らなければならない日がくると思っています。(30 代、男性、身体/知的/強度、本人の家族)
- グループホームに入所しているのでショートステイが使えない事です。今のグループホームは、土・日・祝日など利用出来ないの親が急病の時、事前に予約出来ないからです。(40 代、女性、知的/発達、本人)
- 将来グループホームや施設を利用した時、年をとって健康などの問題が出てホームや施設から出なければならなくなったら、障害者はどうしているか知りたい。老人施設で対応してくれ

- ているのか、そこでの生活に支障はないのかななどの情報が知りたい。(20代、男性、知的/精神/発達/強度、本人の家族)
- 両親が居なくなった後の生活について自分ではどうしたらいいのかわからない。(20代、女性、知的、本人の家族)
 - 短期入所を含む入所施設が立川に少ない様に思います。重度の障害者は毎月ショートステイ使用している人もいる半面(重度の障害者の施設はあるため)医療的ケアは必要だが、歩行が可能のため重度の障害者施設は使えず、しかし夜間の看護師不在の療養施設に入るのもかなり、狭き門の状態です。将来が不安です。立川に障害者、誰もが入れる施設を宜しく願います。(20代、男性、身体/知的/強度、本人の家族)
 - 両親とも年配なので(80歳74歳)グループホームに入りたいが希望の所には入れてもらえない。若い親たちの友もグループホームは入れているので、希望者で老親の人は、ホームに入れて欲しい。(40代、女性、知的、本人の家族)
 - グループホームに入ったが期待していたイメージと違っていた。重度の施設だが、中の様子がわからないことが不安です。もう少しオープンな施設であってほしい。(20代、女性、身体/知的/発達、本人の家族)
 - 母親が倒れたらどうしていいかわからない。(30代、女性、身体/難病、本人の家族)
 - 住み慣れたこの立川市で親亡き後も住み続けられるよう、グループホームなど立ち上げることを望む。(30代、男性、知的、本人の家族)
 - 重度身体障害で知的にも自分から意志を伝える事もままならず、今はグループホームにて生活していますが、医療的ケアが必要となればグループホームでの生活は無理で、終の住処ではない。親亡き後の事を考えると、まだまだ不安がある。親も高齢となり一緒に老人ホームに入れば一番いいのかもしれないが、そのお金がない。(40代、男性、身体/知的、本人の家族)
 - 少しずつ障害福祉サービスも向上してきていると思います。様々なサービスを利用する事によって(時間が足りない時もある)なんとか障害のある子を育ててくる事が出来ました。グループホームを利用出来るようになり、親自身の高齢化、亡き後のことへの不安も解消でき、少しホッとしております。知的障害がある場合、周りに知られたくないとの思いでせつかくのサービスを知らなかったり、利用しない方も多くいてそこが残念です。(30代、男性、知的、本人の家族)
 - 車椅子利用の障害者が入れるグループホームが少なく、なかなか機会に恵まれません。暮らし慣れた市内で、今の通所に通いながら生活出来るグループホームの確保を是非、お願いしたいです。(30代、女性、身体/知的/精神、本人の家族)
 - 立川市内に知的障害者(重度)の入居する施設やグループホームが皆無に近く、親や高齢になり介護が難しくなったが、入居先がなく困っている。重度のグループホームや施設を積極的に立川市役所で取り組んで欲しい。(30代、女性、知的/発達/強度、本人の家族)
 - 母親が認知症、父親が高齢で入院等した場合の一時的な預り先の問題が必要である。(30代、男性、知的、本人の家族)

- 今後グループホームで生活したいが、作業所や家庭とあまり遠くに離れたくない。(30代、女性、知的/精神/発達、本人の家族)
- 家族の人と暮らしたいですが、親も年とるので自分の事を、1人で何でもできるようにしたいです。(40代、女性、精神、本人)
- 今まではないが、将来に面倒を見る家族などがいなくなった時などに、グループホーム等で生活したいと思っているが、現状として場所が少ない事などがこの先に不安となっています。作業所などでの仕事をしている人にも、不安のない生活が出来る場所を増やすことを望んでいます。(10代、女性、知的/精神/発達/強度、本人の家族)
- 施設の入所を希望しているが、なかなか入所できず、待っている状態です。(60代、男性、身体/難病/高次脳、本人)
- 〈家族から〉本当に困っている障害者に、特に重度で他方面の支援が必要な人ほど、それを支援する資源が充分でなく結果、家族内での支援という形に追いやられている状態。日々、必死で目の前の支援をこなしている現状。従って市役所に出向いて相談又は、電話する時間も十分でなく、家族はいつ倒れてもおかしくない。重度の人に対するショートステイ、入所施設の増加を強く強く希望します。重度の人の対応を十分にすればより、中程度、軽度の人には更に暮らし易くなるだろうと考えています。少数の重度の人の声を役所は、待っているのではなく(こちらからは時間が本当に不足していて活動時間が取れません。毎日3時台に起きています。疲労による自動車事故も2回起こしました)行政側から積極的に声を拾い上げるような仕組み作りを強く希望します。(20代、男性、身体/知的/強度、本人の家族)

■その他の障害福祉制度・サービスについて

- タクシー券、ガソリン券など、親との合算所得でなく支給してもらいたい。所得制限で受けられないサービスを撤廃してもらいたい。(30代、女性、知的/難病、本人の家族)
- いつもご支援ありがとうございます。倒れた時、1人でいて自分で救急車を呼べないと思います。そういう家庭にベルのようなものを支給していただき、市に連絡→救急車に連絡だと安心ですが、鍵をいつも開けておくのは不安なので難しいです。苦しんで1人で孤独死するのが不安です。申し訳ございません。(60代、女性、精神、本人)
- 主人の収入の関係でタクシー券をいただいたことがありません。私は運転ができないのでとても残念です。支給してもらえる人ともらえない人の差が大きすぎると思っています。(特別児童扶養手当もいただけませんでした。愛の手帳2度なのに)他の手当も…児童手当も一度もいただけませんでしたし、障害児なのに医療費補助も0~1才までだけでした。(成人になってからは、愛の手帳2度で医療費無料になりとても感謝しています)もらえる人はあれもこれももらえて、もらえない人は何もかもいただけない…猛烈に働いている主人と母子家庭の様な状態の私には何も助けがいただけない…そんな気持ちをずっと持っていました。孤独感を感じました。(20代、男性、身体/知的、本人の家族)
- 事業所が閉所になり、必要な時にサービスを受け入れられないことがあります(夕食の提供な

- ど)。障害者福祉のサービスの充実をお願いします。(40代、男性、精神/発達、本人)
- 介護保険対象者であっても障害福祉サービスの支給決定の継続を希望される方には、これまで通り利用できるようにしてほしい。(30代、女性、身体、本人)
 - 重度の人でも行ける土・日の余暇活動が出来る場所を充実してほしいです。(20代、男性、知的/発達/強度、本人の家族)
 - サービスの名称と内容については全体的に何の事か分からない、初めて聞く名前ばかり。(40代、女性、身体/精神、本人)
 - 緊急時の使用をもう少し充実して欲しい。(ベッド数増加)親が急に入院する事があり介護する者がいないのが不安です。(30代、女性、知的/発達/強度、本人の家族)
 - サービスを提供する事業所の職員の方々の共感能力や知識・技術のスキルアップを図って頂きたいと切に願います。(60代、男性、身体、本人の家族)
 - 日常生活に不便はないが、仕事で体調を崩しがちな障害者の支援がもっと充実されていたらな、と感じます。(現在は、就労定着支援を利用しておりますが、期限が来ることを考えると不安です。マンパワーの問題もあり、より障害の重い人や職場側が難渋している人を優先して支援している印象を受けました。市の就労支援センターは、知的メインで自分のようなタイプは合わないと、相談支援者に言われたので…) (30代、女性、精神/発達、本人)

■就労・金銭面について

- 自由になる金がない!! (60代、女性、身体/精神/難病、本人)
- 僕は、学校で昭和63年にマッサージの免許をとった。これに対して補助金が出てほしいです。精神病院に入院すれば立川市から補助金が出るのですか? (50代、男性、身体/精神、本人)
- 高校を卒業して市内に10年以上通勤しているが、今現在、時給145円1日3時間勤務(13:30~16:30)週5日、1ヶ月約1万円前後の給料。1ヶ月過ごすのにお金が足りない時がある。(生活保護・障害年金はもらっています) 今後が心配です。叔母より(20代、男性、知的/発達、本人の家族)
- 精神科通院は、自立支援で助けられています。しかし、その他の医療は全て3割負担なので病気がち、かつ、障害年金のみの収入(B型作業所はいくらにもならない)の私はいつも生活がカツカツでとても苦しい暮らしです。かといって家が持ち家で生活保護も簡単に受けられません。働こうと頑張りますが、病状も不安定で人並みにはいきません。こういう人はどう立川市で暮らしていけばいいのでしょうか。教えてください。(30代、女性、精神、本人)
- お金がないです。非課税の障害者だけでなく、全ての障害者に給付金の恩恵が受けられるようにして下さい。配偶者がいると受けられないとは不公平です。全ての障害者に給付金を下さい。お願いします。(50代、女性、精神/発達、本人)
- 障害者は就職が難しく給料がないです。病院に通うために電車代や医療費がかかるし私達、家族に対して負担が大きいです。支援金は今年の1月に5万円、7月に3万円を高齢者や非課税世帯しかもらえなかったのも、不公平だと思いました。支援金が毎月もらえたら嬉しく思い

ます。奨学金の返済の手紙が毎年来るけど、返済の能力がないので心がとても苦しいです。出来れば解決したいです。(20代、女性、精神、本人)

- 利用した事のないサービスや支援が多かったので、一般就労を今後も安定して取り組みたい。(30代、男性、精神、本人)

■施設・設備・交通等について

- 西砂地域の交通手段。(バスの減便)(50代、男性、身体、本人)
- 市役所への交通アクセスが不便である。(60代、男性、精神、本人)
- 路線バスに乗車時に席を譲る人が居ません。約28~31回乗車時に1回有るか?(50代、男性、身体/精神/難病/高次脳、本人)
- 建物の老朽化への対処や施設の運営が安定して継続されること。(40代、男性、知的、本人の家族)
- 障害のある人もない人も共に暮らしやすいまちをつくる条例というものを作ったのに、どうして「パティオ」を閉鎖してしまったのか良く分かりません。「パティオ」を必要としていた人は少なくなかったからです。パティオをなくしたなら、代わりにもっと充実した施設を作ってもらいたいです。『社会的処方』という本を多くの人に読んで考えてもらいたいです。(50代、女性、精神、本人)
- 五日市街道の歩道と民家の出入り口で上がったり下がったりでこぼこして歩いて歩にくい、もう少し平らにしてほしい。歩道に有る電柱をなくしてほしい。自転車の歩道通行を禁止してほしい。(70代、男性、身体、本人)
- バスに乗るのが怖いです。運転手さんが怖い人が多く、障害者手帳を出しづらいので市役所から駅を往復してくれる障害者用バスが1日に数本あるといいなと思いました。(40代、女性、精神/難病、本人)

■健康・医療について

- 病院について。子どものころから都立の療育センターに通っています。大人になってからも診察してもらっていましたが最近、先生が定年も近いので一般の病院を探すように言われました。(かかっているのは小児科のため)急に一般の病院と言われても、じっと待つことも出来ないし、騒いでしまうため不安に思っています。都立の療育センターは何歳まで利用できるのか?小児だけなら成人のための療育センターのような病院を作ってもらえないのかと思う。大人になったからといってこれまでの状態が変わるわけではないので、一般の病院に行くことに不安しかありません。他の都立療育センターでも同じような話を聞くので、東京都の方針なのかな?と思いますが(成人の人→一般病院へ)…。そこらへんを知りたい!!(30代、男性、知的/強度、本人の家族)
- 生活保護との境界の為、医療を受けられない。(60代、男性、精神、本人)
- 精神障害者手帳を交付されていますが、精神的な部分より原因不明ではありますが、身体の不

調に日々悩んでいます。(50代、男性、身体/精神、本人)

- 慢性疲労症候群から線維筋痛症(診断おりにある)に悪化してしまい、それでもせめて就労支援B型の作業所になんとか定期的に通えないかと思い、1週間4日くらい午後から家から外出を2~3時間してみたが無理だったようで、体中の痛みとひどいしんどさが悪化してしまった、寝込んでしまった。幻聴もひどくウソばかり四六時中、聞かされ苦しんでいる。線維筋痛症も実際、生活していく上での大変大きな支障となっているため、この病気も難病指定にしてほしい。(40代、女性、身体/精神、本人)
- 小児科から通院していた病院(療育センター)から突然「成人医療」の病院へ転院して欲しいと言われ困っている。紹介(次の病院)もされず自分で探すように言われたが、かかりつけ院もなく本当に困っている。(30代、女性、知的/発達/強度、本人の家族)
- 健康でいられるか心配。病気の事が心配。(60代、女性、精神、本人)

■成年後見制度について

- 知的障害の為(てんかん)、いずれは利用したい(しなければならない)と思っている。成年後見制度は、複雑過ぎて使いづらい。特に成年後見人になれる人や費用などの事がわかりづらい。弁護士などが後見人に指名されると費用が高すぎる。(30代、男性、知的/精神、本人の家族)
- 親からの意見です。成年後見制度について何度か学習に参加しています。実際利用している方のお話を聞いてみたいです。なかなか勉強会では、裏話など聞けないこともあり、任意・法定のどちらがよいのかメリット・デメリットなど知りたいです。(20代、女性、知的、本人の家族)

■災害対策等について

- 災害が起きた時、一般の人達と一緒に避難するのは難しい。福祉避難所は、すぐには開所されないという事を以前聞いた事があるが、仮に開いたとしてもお年寄りと一緒にまた難しい(騒いだり、動き回ったりがあるので)。障害者の受け入れ先をすぐに開けて欲しいです。そして、告知しておいて欲しい。(20代、男性、知的/精神/発達/強度、本人の家族)
- 災害が起こった時の支援方法や事前の訓練について防災課と検討を進めてほしい。(30代、女性、身体、本人)
- 災害時、どこに行けばよいのかわからない。(60代、女性、精神、本人)

■アンケートについて

- アンケート内容について例えば→問16.一部(時々)必要と答える項目があったが、一部(時々)必要でない人もいたので項目を考えてほしい。(20代、男性、知的、本人の家族)
- 本人が書けないので聞き取りをして記入しました。問を読み上げているのですが、内容によって理解が難しい事柄も多くありました。特に『サービス名称』が分かりづらいです。例えば、

訪問系サービスの質問の箇所、①居住介護②重度訪問介護③同行援護④行動援護⑤重度障害者等包括支援 こういったサービス名で制度がある事は理解できますが、自分がどのサービスを利用しているのか、どのサービスを求めているかが、読み上げ説明している者にとっても詳細な事が分かりません。「自宅に来てもらって食事の介助をお願いしたい」と言う事が、どのサービスで出来るのか？自分の障害度合いとどのサービスが一致するのか等、難しい内容が多かったように感じます。それよりも、「どういった生活を送りたいか」というものを抽出できる内容にして頂き、最終的にその具現化には国・都・市のこのサービスを使えば出来ます。となる事が望ましいと思います。今回こういったアンケートを頂いた事が望ましいと思いません。今回こういったアンケートを頂いた事は大変良かったと思えますし、感謝致します。是非、次回の機会があれば、参考にして頂きたいと思えます。(20代、男性、身体、本人)

- 生活で困っている事はそこまでは無いです。しかし、このアンケートを是非、市の政策に役立ててもらいたい。私は、そういう思いでこのアンケートに答えさせて貰いました。どうかよろしくお願い致します。(40代、女性、精神、本人)
- 視覚障害者のところに文章をそのまま送ってくることはやめて欲しい。ヘルパーさんは月に2～3回位しか来られないため。封筒等にも外からわかるようなマークを付けたり簡単な点字等をつけて欲しい。(ダイレクトメールと区別出来るようにしてあると有難い)(60代、女性、身体、本人)

■その他

- ①来年の10月で65才になります。高齢者の仲間入りになります。障がい者施策でも65才問題を取り上げて欲しいと思えます。②昨年2月に母が亡くなり自宅で一人暮らしが始めました。日中、作業所へ通所しています。職員の方が訪問するきもなく、今は、立川社協あんしんセンターの方が月2回訪問に来てもらっています。③手をつなぐ親の会でも軽度な知的障がい者が一人暮らしを始めても支援するきもなく訪問もありません。④高齢福祉の方で(ちょこっとボランティア)の方が周りに1回は訪問に来てます。⑤見守りで弁護士の方が月1回訪問にいらしてます。(60代、男性、知的/精神)
- 1人で生活させたいと(出来るまでの考え方に成って来たのに)事業所が生活保護をお願いして居ますが進展が無く、お金を20・30万用意出来ますか？と言われて居ます。ならしお泊りで3泊4日を今まで5回もお金を払ってやりましたが、待つ事3年断って居ます。自立支援グループなのに市の窓口に行けば、地域担当者に話して下さいと言われ、またここにきて進展無し。全くグルに成って居るとしか思えません。(40代、男性、精神、本人の家族)
- 都営住宅の抽選が、なかなか当たらない。(50代、男性、身体、本人)
- 知人がいない。兄弟もいない。(50代、女性、知的/精神、本人)
- 福祉人材不足について今後さらに深刻となると心配しています。民官が協働で人材を確保する企画を行って欲しい。施設、長期入院となっている障害者への働きかけを行って、地域移行をすすめて欲しい。(50代、女性、身体、本人)

立川市第7期障害福祉計画策定のためのアンケート調査結果報告書

令和5（2023）年11月発行

発行 立川市

〒190-8666

東京都立川市泉町1156番地の9

電話 042-523-2111（代表）

FAX 042-529-8676

ホームページ <https://www.city.tachikawa.lg.jp/>

編集 福祉保健部障害福祉課